

須賀川市第9次総合計画

2026（令和8）年度 実施計画書

共につくる 住み続けたいまち すかがわ



令和8年4月 須賀川市

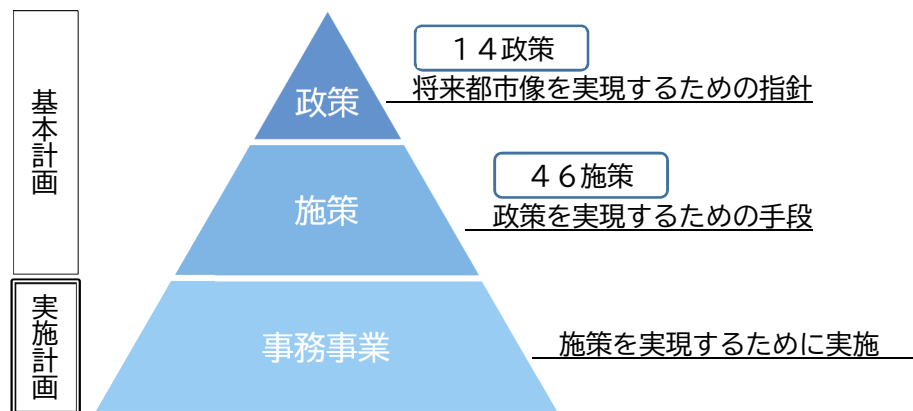
1 須賀川市第9次総合計画の概要

須賀川市第9次総合計画は、本市が「選ばれ」、すべての人にとって「住み続けたいまち」を目指して、市民をはじめ、関係するすべての人が、今後のまちづくりを自分事としてとらえ、共に力を合わせて取り組んでいくための指針となるものです。

将来都市像「共につくる 住み続けたいまち すかがわ」

2 実施計画の概要及び位置付け

実施計画は、市第9次総合計画の将来都市像の実現に向けて、基本計画における施策を実現するために実施する主な事務事業の目的や目標を示す具体的な計画です。



3 計画の策定

実施計画は、第9次総合計画の進捗管理を事務事業単位で行うものであり、法改正、行政ニーズへの迅速な対応が必要となることを踏まえ、毎年度策定していきます。

4 計画の進行管理

総合計画では、政策・施策・事務事業がそれぞれ目的・手段の関係であることを踏まえ、一体的な推進を図ります。

実施計画に掲げた事務事業を進めるにあたっては、それぞれに設定している目標に対する成果に基づき毎年度見直しを実施していきます。

5 実施計画書の公表を行う対象事業

政策・施策を推進する主要事業を設定した上で、令和8年度当初予算に係る参考資料「令和8年度当初予算の概要」の令和8年度「須賀川市第9次総合計画」及び「須賀川市デジタル田園都市構想総合戦略を推進する主な事業」を踏まえ選定しました。

掲載事業一覧

分野	政策	施策	事務事業	担当課	ページ	
1 ひと	1 子育て環境の充実	1 幼児教育・保育の充実	私立認可保育所等保育対策総合支援補助事業	こども課	9	
			病児保育事業	こども課	9	
		2 子育て支援の充実	子育て支援センター運営事業	こども課	10	
			児童クラブ館管理運営事業	こども課	10	
		3 妊産婦と子どもの健康管理の充実	妊婦一般健康診査事業	健康推進課	11	
			乳幼児健康診査事業	健康推進課	11	
		2 学校教育の充実	1 確かな学力の育成	学力向上推進事業	学校教育課	12
				小中一貫教育推進事業	学校教育課	12
				2 豊かな心と体の育成	心の教室相談員支援事業	学校教育課
				いじめ不登校対策事業	学校教育課	13
			3 新たな学びの環境整備	小学校GIGAスクール情報機器等整備事業	学校教育課	14
	部活動支援事業			学校教育課	14	
	中学校GIGAスクール情報機器等整備事業			学校教育課	15	
	4 特別支援教育の充実		特別支援教育推進事業	学校教育課	15	
			教育研修センター・教育支援センター管理運営事業	学校教育課	16	
	3 生涯学習・スポーツの推進		1 生涯学習の推進	生涯学習推進事業	生涯学習スポーツ課	17
				図書館読書活動推進事業	図書館	17
			2 スポーツ活動の推進	円谷幸吉メモリアルマラソン大会補助事業	生涯学習スポーツ課	18
		部活動地域展開推進事業		生涯学習スポーツ課	18	

掲載事業一覧

分野	政策	施策	事務事業	担当課	ページ			
	4	健康で安心して生活できる環境の充実	1 病気の予防と早期発見・早期治療の推進	特定健康診査事業	健康推進課	19		
				特定保健指導事業	健康推進課	19		
			2 フレイル予防・介護予防の推進	地域介護予防活動支援事業	長寿福祉課	20		
				3 地域医療体制の充実	寄附講座設置事業	健康推進課	20	
			4 保険制度の適正な運営	医療費適正化対策事業	保険給付課	21		
				5	ともに支えあう福祉社会の推進	1 高齢者福祉の推進	生活支援体制整備事業	長寿福祉課
			在宅医療介護連携推進事業				長寿福祉課	22
			2 障がい者福祉の推進			障がい者地域生活支援事業	障がい福祉課	23
						障がい者相談支援委託事業	障がい福祉課	23
			3 自立して暮らせる福祉の推進			生活困窮者自立支援事業	社会福祉課	24
	重層的支援体制推進事業	社会福祉課				24		
	4 多様性を認め合う社会の実現	男女共同参画推進事業	生活環境課			25		
	2	暮らし	1 防災・減災対策の推進	1 地域防災体制の充実	消防団管理運営事業	危機管理課	26	
					防災体制推進事業	危機管理課	26	
					2 災害時の避難・支援体制の充実	防災設備等維持管理事業	危機管理課	27
				避難行動要支援者対策事業	長寿福祉課	27		
				3 治水・浸水・土砂災害対策の推進	河川整備事業	道路河川課	28	
防災対策事業					道路河川課	28		

掲載事業一覧

分野	政策	施策	事務事業	担当課	ページ	
2 安全で安心な生活の推進		1 防犯対策の推進				
			防犯灯設置事業	生活環境課	29	
		2 交通安全対策の推進				
			交通安全対策推進事業	生活環境課	29	
			交通安全施設整備事業	道路河川課	30	
		3 公共交通網の充実				
			循環バス運行事業	企画政策課	30	
		3 生活基盤の充実と循環型社会の形成				
		1 住環境の整備・保全				
			空家等対策事業	まち共創課	31	
			駅西地区都市再生整備事業	まち共創課	31	
		2 道路環境の整備				
			橋りょう修繕事業	道路河川課	32	
			都市計画街路整備事業	まち共創課	32	
3 水道水の安定供給						
4 環境の保全と循環型社会の形成						
	環境保全事業	生活環境課	33			
	合併処理浄化槽設置整備補助事業	下水道施設課	33			
3 しごと						
1 雇用の創出と雇用環境の充実						
1 雇用の維持・創出						
	創業支援事業	商工観光課	34			
	企業誘致推進事業	商工観光課	34			
2 就労の促進						
	就労支援事業	商工観光課	35			
	外国人労働者交流促進事業	商工観光課	35			
3 職場環境づくりの支援						
	事業所経営・労働条件等実態調査事業	商工観光課	36			

掲載事業一覧

分野	政策	施策	事務事業	担当課	ページ
	2 農林業の振興				
		1 担い手の育成・確保			
			新規就農者育成支援事業	農政課	37
		2 農林業生産環境の整備・保全			
			多面的機能支払交付事業	農政課	37
			農業水路等長寿命化・防災減災事業	農政課	38
		3 持続的な農業経営の確立			
			収入保険加入促進事業	農政課	38
		4 特産農産物の振興			
			農産物ブランド化推進事業	農政課	39
			米・食味分析鑑定コンクール国際大会開催事業	農政課	39
		3 商工業の振興			
		1 商業の振興			
			まちなか活性化推進事業	商工観光課	40
			中小企業融資等支援事業	商工観光課	40
		2 工業の振興			
		企業連携・強化事業	商工観光課	41	
4 まち					
	1 地域の宝の活用と交流の推進				
	1 特撮文化の推進				
		特撮文化推進事業	文化振興課	42	
		特撮アーカイブセンター管理運営事業	特撮アーカイブセンター	42	
	2 文化芸術の推進				
		指定文化財管理事業	文化振興課	43	
		部活動地域展開推進事業	文化振興課	43	
	3 地域資源を活用したPRの推進				
	4 観光振興と交流促進				
		観光誘客推進事業	商工観光課	44	
		M78星雲光の国姉妹都市提携事業	商工観光課	44	

掲載事業一覧

分野	政策	施策	事務事業	担当課	ページ		
	2	市民協働によるまちづくりの推進	1 地域コミュニティ活動の推進				
			地域コミュニティ活性化推進事業			生活環境課	45
			明るいまちづくり事業			行政センター	45
			2 市民活動の推進				
			市民活動サポートセンター運営事業			生活環境課	46
			3 自治会活動の推進				
			自治会活動推進事業			生活環境課	46
			集会施設整備補助事業			生活環境課	47
			3 開かれた行政の推進				
			1 広報広聴の充実				
			ティーンズ会議運営事業			企画政策課	48
			広報紙発行事業			秘書広報課	48
			市政情報発信事業			秘書広報課	49
			2 行政サービスの充実				
			自治体情報システム標準化事業			情報政策課	49
			自治体行政スマート化推進事業			情報政策課	50
3 行政マネジメントの向上							
総合計画推進事業			企画政策課	50			
ふるさと納税推進事業			企画政策課	51			

79事業

事業掲載ページの見方

事務事業名称

会計00 款00 項00 目00

【計画年度】

【00000】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026（R08）年度の事業内容			政策体系									
<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">事務事業を通して働きかける人、団体又は場所などを記載しています。</div>		<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">令和8年度に行う事務事業の取組内容や手順などを具体的に記載しています。</div>			<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">【総合計画】</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px;">分野</td> <td rowspan="3" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;">第9次総合計画の政策体系における位置付けを記載しています。</td> </tr> <tr> <td>政策</td> </tr> <tr> <td>施策</td> </tr> </table>		分野	第9次総合計画の政策体系における位置付けを記載しています。	政策	施策				
分野	第9次総合計画の政策体系における位置付けを記載しています。													
政策														
施策														
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】									
<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">事務事業の実施により、対象をどのような状態にしたいのかを記載しています。</div>					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">総合戦略</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%;">過疎計画</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;">「市デジタル田園都市構想総合戦略」、「市過疎地域持続的発展計画」に該当する場合は、それぞれ「○」を表記します。</div> </td> </tr> </table>		総合戦略		過疎計画		<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;">「市デジタル田園都市構想総合戦略」、「市過疎地域持続的発展計画」に該当する場合は、それぞれ「○」を表記します。</div>			
総合戦略		過疎計画												
<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;">「市デジタル田園都市構想総合戦略」、「市過疎地域持続的発展計画」に該当する場合は、それぞれ「○」を表記します。</div>														
指標名		2026（R08）	2027（R09）	2028（R10）										
活動	①	活動指標…事務事業の意図を達成するために、市が何をどれだけ行うか示すものです。 ※活動指標が「事業費」、「補助金」などの場合は、次年度以降の記載はありません。												
	②													
成果	①	成果指標…事務事業の意図がどこまで達成するか（目標）を示すものです。												
	②													
主な特財	主な特定財源を記載しています。		事業費（千円）											
			一般財源（千円）											

財源千円単位で記載しています。
※千円未満四捨五入

私立認可保育所等保育対策総合支援補助事業

会計01 款03 項02 目03

【計画年度】2018 (H30) 年度 ~

【31330】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
私立認可保育所等		多様な保育需要に対応し、子どもを安心して育てることができる環境整備を行うことを目的として、次の事業を実施する民間の保育施設等に対し、補助金を交付します。 ・保育士宿舎借り上げ支援事業（保育士の宿舎の借上げ） ・保育体制強化事業（保育支援者を配置） ・保育補助者雇上強化事業（保育補助者を雇用） ・保育環境改善等事業（性被害防止対策、睡眠中事故防止対策、熱中症対策） ・保育所等業務効率化推進事業（保育所等におけるICT化推進等）			【総合計画】 分野 01 ひと 政策 01 子育て環境の充実 施策 01 幼児教育・保育の充実	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 総合戦略 <input type="checkbox"/> 過疎計画 <input type="checkbox"/>	
市内の私立認可保育所、認定こども園、小規模保育施設、認可外保育施設において保育士等の確保や施設の改修等により、子どもを安心して育てることができる環境が整備されています。						
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 補助金額（千円）	43,811			2026 (R8) 年度から「保育施設等人材確保支援補助事業」を「私立認可保育所等保育対策総合支援補助事業」に統合しました。	
	②					
成果	① 事業実施率（%）	100	100	100		
	②					
主な特財	保育対策総合支援事業費国庫補助金、保育対策総合支援事業費県補助金	事業費（千円）	43,811			
		一般財源（千円）	7,029			

こども課

病児保育事業

会計01 款03 項02 目03

【計画年度】2018 (H30) 年度 ~

【31295】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
病気又は病気の回復期にあり、集団保育が困難な小学6年生までの病児・病後児 保育所等に通所する体調不良児		病気等の児童を一時的に保育するもので、次の事業類型があります。 <病後児対応型> ・須賀川病院附属保育所に対し補助金を交付します。 <体調不良児対応型> ・私立保育施設3施設（オリーブの木、くるみの木、天泉こども園）に対し補助金を交付します。 ・公立保育施設7施設（第一・第二保育所、大東・長沼・長沼東・白方・白江こども園）において実施します。 <病児対応型> ・広域利用対象施設である菊池医院（郡山市）の利用者数に応じ、郡山市に負担金を支出します。			【総合計画】 分野 01 ひと 政策 01 子育て環境の充実 施策 01 幼児教育・保育の充実	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 総合戦略 <input type="checkbox"/> 過疎計画 <input type="checkbox"/>	
病院や保育所等の専用スペースで安全に保育されています。						
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 事業を実施した施設数（施設）	12	12	12		
	②					
成果	① 利用延べ児童数（人）	2,430	2,430	2,430		
	②					
主な特財	子ども・子育て支援事業費国庫交付金、子ども・子育て支援事業費県交付金	事業費（千円）	55,158			
		一般財源（千円）	18,472			

こども課

子育て支援センター運営事業

会計01 款03 項02 目03

【計画年度】2003 (H15) 年度 ~

【30281】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
子育て支援センターを運営する保育所、こども園 地域の子育て世帯		<設置場所> ・公立 3か所 （大東こども園内、長沼こども園内、白江こども園内） ・私立/補助金交付先 4か所 （プリムラこども園内、くるみの木内、天泉こども園内、 白鳩保育園内） <開設時間> ・月～金 9:00～16:00（施設閉園時を除く） <サービス内容> ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ・子育て等に関する相談、援助の実施 ・子育て及び子育て支援に関する情報の提供、講座等の実施			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>01 ひと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>01 子育て環境の充実</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>02 子育て支援の充実</td> </tr> </table> 【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		分野	01 ひと	政策	01 子育て環境の充実	施策	02 子育て支援の充実	総合戦略	○	過疎計画					
分野	01 ひと																			
政策	01 子育て環境の充実																			
施策	02 子育て支援の充実																			
総合戦略	○	過疎計画																		
意図（対象をどのような状態にしたいのか）																				
子育て世帯の育児支援が行われており、安心して子育てができています。																				
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① 開設日数（1か所当たり平均）（日）	245	245	245																
	②																			
成果	① 子育て支援センター利用人数（人）	6,500	6,500	6,500																
	②																			
主な特財	重層的支援体制整備事業費国庫交付金、重層的支援体制整備事業費県交付金	事業費（千円）	86,210																	
		一般財源（千円）	33,786																	

こども課

児童クラブ館管理運営事業

会計01 款03 項02 目05

【計画年度】1994 (H06) 年度 ~

【30296】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
児童クラブ館利用者		指定管理者による児童クラブ運営が19館、運営委託が1館 ・開館日数 293日 ・閉館日 日曜日、祝日、12月29日～1月3日 ・開館時間 月～金 12:30～18:30 土曜・長期休業等 7:30～18:30 ・保育料 月額3,000円（2人目半額、3人目以降無料） ・対象児童 小学1年生から小学6年生 ・指定管理者 （福）須賀川市社会福祉協議会 （福）うつみね福祉会、（学）熊田学園 （特非）らららあおぞら、（特非）三楽 （学）栄光学園 ・運営委託			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>01 ひと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>01 子育て環境の充実</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>02 子育て支援の充実</td> </tr> </table> 【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		分野	01 ひと	政策	01 子育て環境の充実	施策	02 子育て支援の充実	総合戦略	○	過疎計画					
分野	01 ひと																			
政策	01 子育て環境の充実																			
施策	02 子育て支援の充実																			
総合戦略	○	過疎計画																		
意図（対象をどのような状態にしたいのか）																				
児童クラブ館が指定管理又は運営委託により、適切に管理され、安心して児童を預けることができます。																				
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① 年間利用承認者数（人）	1,710	1,710	1,710																
	②																			
成果	① 待機児童数（人）	0	0	0																
	② 児童クラブ館での維持管理上の事故件数（件）	0	0	0																
主な特財	子ども・子育て支援事業費国庫交付金、子ども・子育て支援事業費県交付金、児童クラブ保育料	事業費（千円）	521,863																	
		一般財源（千円）	172,618																	

こども課

妊婦一般健康診査事業

会計01 款04 項01 目01

【計画年度】1997 (H09) 年度 ~

【30321】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
妊産婦		妊産婦及び胎児の健康管理や、疾病・異常の早期発見を目的とした健康診査費用を助成します。 <対象となる健康診査> ・妊婦一般健康診査（全15回） ・産後健康診査（全2回）			【総合計画】															
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		※多胎妊娠で、標準の回数を超えた場合は、上限5回まで償還払いにより助成します。 ※県外受診者は償還払いにより助成します。 ※2026 (R8) 年度より低所得の妊婦に対する初回産科受診料の助成を開始します。助成上限額は1万円で、償還払いにより助成します。			<table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td colspan="3">01 ひと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td colspan="3">01 子育て環境の充実</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td colspan="3">03 妊産婦と子どもの健康管理の充実</td> </tr> </table>				分野	01 ひと			政策	01 子育て環境の充実			施策	03 妊産婦と子どもの健康管理の充実		
分野	01 ひと																			
政策	01 子育て環境の充実																			
施策	03 妊産婦と子どもの健康管理の充実																			
定期的に健診を受けることで、妊産婦及び胎児の健康が保たれています。					【その他計画】															
					<table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				総合戦略	○	過疎計画									
総合戦略	○	過疎計画																		
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① 妊婦一般健康診査受診票交付者数（人）	410	410	410																
	② 妊婦一般健康診査受診者数（延べ）（人）	4,754	4,754	4,754																
成果	① 妊婦一般健康診査受診率（%）	99.0	99.0	99.0																
	②																			
主な特財	母子保健衛生費国庫補助金	事業費（千円）	52,001																	
		一般財源（千円）	49,879																	

健康推進課

乳幼児健康診査事業

会計01 款04 項01 目01

【計画年度】1981 (S56) 年度 ~

【30323】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
乳幼児健診対象者（1か月児、3・4か月児、9・10か月児、1歳6か月児、3歳児）とその保護者		<健診種類> 1か月児健診（個別健診） 3・4か月児健診、9・10か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診（集団健診） <内容> 問診、計測、内科診察、整形外科診察（3・4か月児）、歯科診察（1歳6か月児、3歳児）、尿検査（3歳児）、歯科相談、育児相談、栄養相談 <対応者> 医師（小児科、整形外科、歯科）、保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士			【総合計画】															
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		乳幼児が心身ともに健やかに成長しています。			<table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td colspan="3">01 ひと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td colspan="3">01 子育て環境の充実</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td colspan="3">03 妊産婦と子どもの健康管理の充実</td> </tr> </table>				分野	01 ひと			政策	01 子育て環境の充実			施策	03 妊産婦と子どもの健康管理の充実		
分野	01 ひと																			
政策	01 子育て環境の充実																			
施策	03 妊産婦と子どもの健康管理の充実																			
					【その他計画】															
					<table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				総合戦略	○	過疎計画									
総合戦略	○	過疎計画																		
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① 乳幼児健診実施回数（回）	50	50	50																
	②																			
成果	① 乳幼児健診受診率（%）	99.5	99.5	99.5																
	②																			
主な特財	母子保健衛生費国庫補助金	事業費（千円）	6,678																	
		一般財源（千円）	5,382																	

健康推進課

学力向上推進事業

会計01 款10 項01 目02

【計画年度】2005 (H17) 年度 ~

【30683】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系									
市立小・中・義務教育学校		<ul style="list-style-type: none"> 外部講師を各学校に派遣し、授業改善を積極的に進める学校づくりに取り組みます。 学校指導訪問、指導主事の派遣、教科教育研修講座等の実施により、個々の教員の指導力向上を図ります。 4月に実施される学力調査の結果を9月までに児童・生徒にフィードバックします。 			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>01 ひと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>02 学校教育の充実</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>01 確かな学力の育成</td> </tr> </table>		分野	01 ひと	政策	02 学校教育の充実	施策	01 確かな学力の育成		
分野	01 ひと													
政策	02 学校教育の充実													
施策	01 確かな学力の育成													
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 教職員の資質向上と授業の充実を図る組織的な取組が行われることで、学力調査において市平均が全国平均・県平均を上回っています。		<学力調査対象> 小学校6年生（国・算・意識調査） 中学校3年生（国・数・英・意識調査） ※対象科目は年度によって変更があります。 ・学力調査の結果を踏まえ、校長会議、授業づくり研修会において授業充実のための校内体制について協議します。			【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		総合戦略	○	過疎計画					
総合戦略	○	過疎計画												
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考									
活動	① 教科教育研修講座参加人数（人）	40	40	40										
	② 授業づくり研修会件数（件）	2	2	2										
成果	① 学校評価で自校の学力向上対策を成果ありとした学校数（校）	25	25	25										
	② 最終学年（小6、中3）の平均正答率が全国の平均以上となった科目数（科目）	5	4	6										
主な特財	好きですすかがわガンバレ基金繰入金	事業費（千円）	2,301											
		一般財源（千円）	0											

学校教育課

小中一貫教育推進事業

会計01 款10 項01 目02

【計画年度】2014 (H26) 年度 ~

【30686】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系									
市立小・中・義務教育学校		各中学校区単位の設置条件（併設型・連携型）に応じて各学校の小中一貫教育を推進します。稲田学園は、施設一体型の義務教育学校として先進的な取組を進めます。 <小中一貫教育を推進する取組> ・小学校教員が中学校に、中学校教員が小学校に出向いて研究授業に参加し、授業の質の向上等を図ります。 ・他中学校区の取組を学び合う研修会を開催します。 ・教育活動の内容と成果は、各校のホームページや学校だよりで公表します。 ・地域の教育力を十分に生かし、保護者や地域と一体となった教育活動を推進します。			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>01 ひと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>02 学校教育の充実</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>01 確かな学力の育成</td> </tr> </table>		分野	01 ひと	政策	02 学校教育の充実	施策	01 確かな学力の育成		
分野	01 ひと													
政策	02 学校教育の充実													
施策	01 確かな学力の育成													
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 中学校区毎に、9年間で目指す児童生徒像を共有しながら、連続性・一貫性を重視した教育活動を展開し、義務教育終了段階で身に付けさせたい資質や能力が高まっています。					【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		総合戦略	○	過疎計画					
総合戦略	○	過疎計画												
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考									
活動	① 小中一貫教育授業研究を実施した学校数（校）	25	25	25										
	② 小中一貫教育推進活動費交付決定校数（校）	25	25	25										
成果	① 小中一貫教育の事業内容に改善が見られた学校数（校）	25	25	25										
	② 小中一貫教育の実践により効果が上がったとする学校数（校）	25	25	25										
主な特財		事業費（千円）	4,058											
		一般財源（千円）	4,058											

学校教育課

心の教室相談員支援事業

会計01 款10 項01 目02

【計画年度】2004 (H16) 年度 ~

【30690】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系			
学校において人間関係がうまく築けないなど悩みやストレスを抱える児童生徒 不登校傾向にある、又は、不登校状態から学校復帰に向けて別室登校等により段階的な取組をしている児童生徒		必要とする学校に心の教室相談員を配置します。 <業務内容> ・悩みを話せる環境を整備し、子どもの心に寄り添った相談や支援を行います。 ・学級担任と連携し、集団不適応や問題行動等の未然防止、早期解決に努めます。 ・教室に入れない不登校傾向の子どもや、学校復帰に向けて別室登校している子どもに対する相談や支援を行います。			【総合計画】 分野 01 ひと 政策 02 学校教育の充実 施策 02 豊かな心と体の育成			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】			
悩み等を気軽に話すことにより悩みを軽減するなどの支援を図り、深刻な二次障害に陥らないようにして、不登校等の出現を抑えます。学校復帰の障害となる心理面や学習面のサポートにより、段階的に不登校状態が解消されています。					総合戦略 ○ 過疎計画			
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考			
活動	① 小学校における心の教室相談員配置校数（校）	3	3	3				
	② 中学校における心の教室相談員配置校数（校）	4	4	4				
成果	① 相談件数（件）	1,400	1,400	1,400				
	②							
主な特財	スクールソーシャルワーカー緊急派遣事業費県委託金、好きですすかがわガンバレ基金繰入金	事業費（千円）	8,733					
		一般財源（千円）	744					

学校教育課

いじめ不登校対策事業

会計01 款10 項01 目02

【計画年度】2016 (H28) 年度 ~

【30691】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系			
市立小学校3~6年生、中学校1~3年生、義務教育学校3~9年生及び教員		・6月 全小・中・義務教育学校において、児童生徒と学級集団の状態を把握するための第1回WEB QU心理検査を実施します。 ・7月 各学校又は中学校区において、WEB QU心理検査の診断結果をもとに、結果分析や指導についての研修を行い、学級集団育成の方針を定めます。 ・7~10月 全小・中・義務教育学校において、望ましい学級集団づくりに向けた取組を展開します。 ・11月~ 全小・中・義務教育学校において、第2回WEB QU心理検査を実施し、児童生徒と学級集団の変容を把握し、学級集団育成の方針を修正しながら取組を続けます。			【総合計画】 分野 01 ひと 政策 02 学校教育の充実 施策 02 豊かな心と体の育成			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】			
学校生活の基盤となる学級集団における児童生徒の規範意識や自己肯定感、協同性が高まっています。教員は児童生徒や学級集団の状態を把握・確認し、目標とする学級集団の育成に向けて適切な指導を行うことができます。					総合戦略 ○ 過疎計画			
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考			
活動	① QU心理検査を実施した学年の数（学年）	94	94	94	・QU心理検査とは、よりよい学校生活と友達づくりのための検査のことです。 ・学校生活満足群とは、学級集団が児童生徒の学校生活を充実させる条件を満たしているかどうかの質問に対して、学校生活に満足しており、安心である状態のことです。			
	②							
成果	① 学校生活満足群の割合が全国平均を上回った市内の学年の割合（%）	100	100	100				
	②							
主な特財	好きですすかがわガンバレ基金繰入金	事業費（千円）	7,857					
		一般財源（千円）	4,159					

学校教育課

小学校GIGAスクール情報機器等整備事業

会計01 款10 項02 目02

【計画年度】2020 (R02) 年度 ~

【31519】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系				
児童、小学校等教員		児童及び教員に対して1人1台配置するICT端末が有効に活用できるようにタブレット端末の保守管理等を行い、適正に運用します。 <業務内容> インターネット使用環境の整備、ICT端末のリース、初期設定			【総合計画】				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					分野 01 ひと				
ICT端末を児童及び教員に1人1台配置し、授業で活用することで、児童の学習意欲を高め、理解を深めるなど、より分かりやすい授業が実現できています。					政策 02 学校教育の充実				
					施策 03 新たな学びの環境整備				
					【その他計画】				
					総合戦略		○	過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考				
活動	① 授業中に端末を使用した授業時数（時間）	9,000	9,500	10,000					
	②								
成果	① 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと答える児童の割合（%）	95.0	95.0	95.0					
	②								
主な特財	事業費（千円）	50,490							
	一般財源（千円）	50,490							

学校教育課

部活動支援事業

会計01 款10 項03 目01

【計画年度】2018 (H30) 年度 ~

【31237】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系				
市立中学校・義務教育学校で部活動を担当している教員		必要とする市立中学校・義務教育学校に部活動指導員を配置し、次の業務にあたります。また、年2回の研修会を実施し、指導力の向上を図ります。 <部活動指導員の業務> ・実技指導 ・学校外での活動（大会や練習試合）の引率			【総合計画】				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					分野 01 ひと				
市立中学校・義務教育学校で部活動を担当している教員の勤務負担が軽減されています。					政策 02 学校教育の充実				
					施策 03 新たな学びの環境整備				
					【その他計画】				
					総合戦略		○	過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考				
活動	① 中・義務教育学校における部活動指導員配置人数（人）	7	8	10					
	②								
成果	① 部活動指導員の総勤務時間数（時間）	3,500	4,000	5,000					
	②								
主な特財	部活動指導員派遣事業費県補助金、好きですすがわガンバレ基金繰入金	事業費（千円）	7,362						
		一般財源（千円）	4,854						

学校教育課

中学校GIGAスクール情報機器等整備事業

会計01 款10 項03 目02

【計画年度】2020 (R02) 年度 ~

【31520】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
生徒、中学校等教員		生徒及び教員に対して1人1台配置するICT端末が有効に活用できるようにタブレット端末の保守管理等を行い、適正に運用します。 <業務内容> インターネット使用環境の整備、ICT端末のリース、初期設定			【総合計画】															
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					<table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td colspan="3">01 ひと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td colspan="3">02 学校教育の充実</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td colspan="3">03 新たな学びの環境整備</td> </tr> </table>				分野	01 ひと			政策	02 学校教育の充実			施策	03 新たな学びの環境整備		
分野	01 ひと																			
政策	02 学校教育の充実																			
施策	03 新たな学びの環境整備																			
ICT端末を生徒及び教員に1人1台配置し、授業で活用することで、生徒の学習意欲を高め、理解を深めるなど、より分かりやすい授業が実現できています。					【その他計画】															
					<table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				総合戦略	○	過疎計画									
総合戦略	○	過疎計画																		
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① 授業中に端末を使用した授業時数（時間）	12,000	13,000	14,000																
活動	②																			
成果	① 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと答える生徒の割合（%）	95.0	95.0	95.0																
成果	②																			
主な特財	事業費（千円）	17,559																		
	一般財源（千円）	17,559																		

学校教育課

特別支援教育推進事業

会計01 款10 項01 目02

【計画年度】2007 (H19) 年度 ~

【30699】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
特別な支援を要する児童生徒及び家族 特別支援学級担任・特別支援教育コーディネーター及び支援員		小・中・義務教育学校に対して、特別支援教育支援員を配置します。 <事業概要> ・教育支援委員会を年2回、特別支援教育コーディネーター研修会を年3回、特別支援教育支援員研修会を年2回実施します。 ・特別支援教育保護者等連絡会を年1回実施します。 ・教育相談及びWISC（児童向けウェクスラー式知能検査）等の心理検査を実施します。			【総合計画】															
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					<table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td colspan="3">01 ひと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td colspan="3">02 学校教育の充実</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td colspan="3">04 特別支援教育の充実</td> </tr> </table>				分野	01 ひと			政策	02 学校教育の充実			施策	04 特別支援教育の充実		
分野	01 ひと																			
政策	02 学校教育の充実																			
施策	04 特別支援教育の充実																			
特別支援学級担任・特別支援教育コーディネーター及び支援員の資質が向上し、適切な学習活動の支援及び生活介助を行うことで、個々の教育的ニーズに応じた教育が行われています。					【その他計画】															
					<table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				総合戦略	○	過疎計画									
総合戦略	○	過疎計画																		
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① 支援員数（人）	50	52	54	WISC（児童向けウェクスラー式知能検査）とは、学習面や発達のつまずき、得意・不得意など、子どもの知能や認知の特徴を調べるための心理検査のことです。															
活動	② 連絡会・研修会の開催回数（回）	7	7	7																
成果	① 支援児童生徒数（人）	753	760	780																
成果	② 連絡会・研修会の参加人数（人）	235	237	239																
主な特財	事業費（千円）	6,481																		
	一般財源（千円）	4,471																		

学校教育課

教育研修センター・教育支援センター管理運営事業

会計01 款10 項01 目03

【計画年度】2010 (H22) 年度 ~

【30716】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
市立幼稚園、こども園、小・中・義務教育学校教職員及び保護者		・各種研修会（セミナー研修、ジャンプアップ研修）を開催します。 ・指導主事等を全校に派遣し、授業と授業づくりを中心とした学校の取組を支援します。 ・適応指導「すこやか教室」の運営、心のケアを必要とする児童生徒への支援や教育相談を実施します。 ・特別な支援が必要な児童生徒の教育に関して、指導主事を派遣し、就学相談業務のサポートや特別支援教育に関するアドバイスを実施するほか、保護者の相談を受けます。			【総合計画】	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					分野 01 ひと	
教職員の研修と教育に関する専門的・技術的な情報提供を通して、教職員一人ひとりの資質及び指導力が向上しています。また、特別支援教育に必要な情報を提供することにより、教職員の支援する力が向上し、保護者の相談に乗ることで子どもの心の安定が維持されています。		政策 02 学校教育の充実		施策 04 特別支援教育の充実		
		【その他計画】				
		総合戦略		○ 過疎計画		
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 各種研修会の開催回数（回）	50	50	50		
	②					
成果	① 各種研修会への参加人数（延べ）（人）	400	400	400		
	② 指導者の派遣人数（延べ）（人）	350	350	350		
主な特財	事業費（千円）	4,059				
	一般財源（千円）	4,059				

学校教育課

生涯学習推進事業

会計01 款10 項05 目01

【計画年度】2024 (R06) 年度 ~

【31792】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系						
市内居住または勤務・通学する人		市民交流センターにおいて、定期的に生涯学習事業を開催します。 <事業概要> ・tetteスクール（一般、青少年、親子、高齢者） ・ジュニアボランティア養成講座			【総合計画】 分野 01 ひと 政策 03 生涯学習・スポーツの推進 施策 01 生涯学習の推進						
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 市民交流センターで実施する生涯学習事業を通して、市民が知識や技術を習得しています。また、講座等を通じて、地域住民相互の交流と親睦が図られています。					【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		総合戦略	○	過疎計画		
総合戦略	○	過疎計画									
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考						
活動	① 生涯学習事業開催回数（回）	200	200	200	各指標は、コミュニティセンター生涯学習推進事業の数値を合算した数値です。						
	②										
成果	① 生涯学習事業に参加した市民の割合（％）	16.0	16.0	16.0							
	② 生涯学習事業の満足度（％）	98.4	98.8	99.0							
主な特財	事業費（千円）	257									
	一般財源（千円）	257									

生涯学習スポーツ課

図書館読書活動推進事業

会計01 款10 項05 目04

【計画年度】

【30875】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系						
市民		読書活動を推進するための様々な事業・イベントを行います。 <主な事業・イベント> ・本のリサイクル広場、図書館まつり、こどもまつり、手作り本教室、本のお楽しみ袋などの読書週間関連事業 ・読み聞かせボランティア団体と連携した各種おはなし会、地域で活動する団体等と取り組む図書展示等の市民協働推進事業 ・読書感想画展、こどものための体験教室、読書コンクール、大人向け朗読会、カフェ文庫等の各事業 ・見学と職場体験の受入、テーマに沿った資料展示、おすすめ本リストの作成と配布、通帳型「読書の記録」頒布			【総合計画】 分野 01 ひと 政策 03 生涯学習・スポーツの推進 施策 01 生涯学習の推進						
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 全ての市民が読書に親しむことにより、好奇心と探究心を満たすことの喜びを実感し、図書館を有効に活用しています。					【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		総合戦略	○	過疎計画		
総合戦略	○	過疎計画									
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考						
活動	① 事業実施回数（回）	400	400	400							
	②										
成果	① 市図書館読書活動推進事業参加者数（人）	12,000	12,000	12,000							
	② 市図書館利用者数（人）	600,000	600,000	600,000							
主な特財	事業費（千円）	440									
	一般財源（千円）	440									

図書館

円谷幸吉メモリアルマラソン大会補助事業

会計01 款10 項06 目01

【計画年度】1976 (S51) 年度 ~

【30923】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
市民、ランニング愛好者、円谷幸吉メモリアルマラソン大会実行委員会		円谷幸吉メモリアルマラソン大会の円滑な事業運営のため、実行委員会に補助金を交付します。 <大会概要（予定）> ・開催日 2026 (R8) 年10月18日（日） ・種目 一般男女ハーフマラソン等			【総合計画】															
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		円谷幸吉メモリアルマラソン大会を日本陸連公認大会とし、その運営を円滑に進めることにより、参加者の増加と競技力の増強が図られ、本市への関心が高まっています。			<table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td colspan="3">01 ひと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td colspan="3">03 生涯学習・スポーツの推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td colspan="3">02 スポーツ活動の推進</td> </tr> </table>				分野	01 ひと			政策	03 生涯学習・スポーツの推進			施策	02 スポーツ活動の推進		
分野	01 ひと																			
政策	03 生涯学習・スポーツの推進																			
施策	02 スポーツ活動の推進																			
					【その他計画】															
					<table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				総合戦略	○	過疎計画									
総合戦略	○	過疎計画																		
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動①	補助金額（千円）	9,760																		
活動②	実行委員会での協議回数（回）	3	3	3																
成果①	円谷幸吉メモリアルマラソン大会参加者数（人）	2,700	2,700	2,700																
成果②																				
主な特財	事業費（千円）	9,760																		
	一般財源（千円）	9,760																		

生涯学習スポーツ課

部活動地域展開推進事業

会計01 款10 項06 目01

【計画年度】2026 (R08) 年度 ~

【31853】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
市内中学生		合同部活動を実施している種目を中心に地域クラブ活動を実施します。 ・開始時期 9月から ・開催日 月1回、土曜日又は日曜日 ・活動時間 3時間程度 また、コーディネーターを配置し、地域展開の受け皿となる関係団体と中学校との連絡調整や指導助言、活動場所の確保、スケジュール管理など、地域展開を円滑に進めます。			【総合計画】															
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		生徒一人ひとりのニーズに合わせた多種多様な体験を通じて、文化芸術及びスポーツに親しむとともに、心身の健全育成が図られています。			<table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td colspan="3">01 ひと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td colspan="3">03 生涯学習・スポーツの推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td colspan="3">02 スポーツ活動の推進</td> </tr> </table>				分野	01 ひと			政策	03 生涯学習・スポーツの推進			施策	02 スポーツ活動の推進		
分野	01 ひと																			
政策	03 生涯学習・スポーツの推進																			
施策	02 スポーツ活動の推進																			
					【その他計画】															
					<table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				総合戦略	○	過疎計画									
総合戦略	○	過疎計画																		
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動①	休日の地域クラブ活動実施団体数（団体）	8	11	14	生涯学習スポーツ課では運動部に関することを、文化振興課では文化部に関することを所管しています。 指標は運動部・文化部を合算した数値です。															
活動②	休日の地域クラブ活動実施回数（回）	56	132	168																
成果①	休日の地域クラブ活動に参加した中学生の割合（%）	40.0	50.0	60.0																
成果②																				
主な特財	部活動地域展開推進事業費国庫補助金	事業費（千円）	6,959																	
		一般財源（千円）	4,640																	

生涯学習スポーツ課

特定健康診査事業

会計01 款04 項01 目01

【計画年度】2008 (H20) 年度 ~

【30347】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
40歳以上75歳未満の市国民健康保険被保険者		対象者全員に受診券等を送付し、医療機関や集団健診会場で特定健康診査を実施します。 (自己負担額無料) 集団健診希望者の利便性向上及び健診会場での待ち時間短縮のため、一部会場に予約制を導入します。			【総合計画】	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					分野 01 ひと	
国民健康保険加入者一人ひとりが主体的に健診を受け、自身の健康状態を把握することで、生活習慣の改善・生活習慣病の予防につながり、同時に医療費の削減に結びついています。					政策 04 健康で安心して生活できる環境の充実	
					施策 01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進	
					【その他計画】	
					総合戦略	○
					過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 集団健診実施回数 (回)	15	15	15		
	② 案内送付者数 (人)	10,900	10,600	10,300		
成果	① 受診率 (%)	51.0	52.0	52.0		
	②					
主な特財	国民健康保険特別会計繰入金	事業費 (千円)	81,318			
		一般財源 (千円)	8,209			

健康推進課

特定保健指導事業

会計01 款04 項01 目01

【計画年度】2008 (H20) 年度 ~

【30349】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
特定健康診査の結果により健康保持に努める必要がある人（国が定めた基準により「動機づけ支援」「積極的支援」の対象者を選定します。）		＜事業概要＞ ・動機づけ支援 個別支援 (20分) 又はグループ支援 (60分以上) 面接による支援を原則1回と、通信等を利用した3か月後の評価を行います。 ・積極的支援 個別支援 (20分) 又はグループ支援 (60分以上) 面接による支援や通信等を利用した3か月以上の継続的な支援と評価を行います。			【総合計画】	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					分野 01 ひと	
生活習慣を見直し、行動変容することで、内臓脂肪症候群を予防、改善することができています。					政策 04 健康で安心して生活できる環境の充実	
					施策 01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進	
					【その他計画】	
					総合戦略	○
					過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 動機づけ支援実施回数 (回)	200	200	200		
	② 積極的支援実施回数 (回)	40	40	40		
成果	① 特定保健指導実施率 (%)	58.0	59.0	60.0		
	②					
主な特財	国民健康保険特別会計繰入金	事業費 (千円)	1,988			
		一般財源 (千円)	0			

健康推進課

地域介護予防活動支援事業

会計01 款03 項01 目03

【計画年度】2018 (H30) 年度 ~

【31636】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
概ね65歳以上の高齢者		・高齢者一人ひとりが生きがいをもち、健康で自分が望む生活を送りながら主体的に活躍できる社会参加や介護予防の場の拡充に取り組みます。 ・65歳以上の高齢者を対象に「介護予防ボランティア」を養成し、介護保険施設や地域にある通いの場等において活動を行います。			【総合計画】	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					分野	
自立した生活を送ることができるよう、自主的に介護予防に取り組んでいる高齢者が増加しています。		政策		04 健康で安心して生活できる環境の充実		
		施策		02 フレイル予防・介護予防の推進		
		【その他計画】				
		総合戦略		○ 過疎計画		
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動①	65歳以上の高齢者が通いの場等に参加している割合 (%)	8.0	8.0	8.0		
活動②	介護予防ボランティアの活動延べ人数 (人)	1,000	1,050	1,100		
成果①	要介護（要支援）認定を受けていない高齢者の割合（自立高齢者の割合） (%)	81.1	81.1	81.1		
成果②						
主な特財	重層的支援体制整備事業費国庫交付金、重層的支援体制整備事業費県交付金、介護保険特別会計繰入金	事業費 (千円)	3,031			
		一般財源 (千円)	380			

長寿福祉課

寄附講座設置事業

会計01 款04 項01 目01

【計画年度】2012 (H24) 年度 ~

【30336】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
公立大学法人福島県立医科大学		寄附講座「周産期・小児地域医療支援講座」を設置します。 負担割合は、概ね須賀川市が70%、岩瀬郡及び石川郡の各町村が30%（町村の負担割合は、過去3年間の利用者数の平均割合により決定）です。 ・寄附金額3,350万円 （うち、須賀川市負担額2,348万円）			【総合計画】	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					分野	
寄附講座により、須賀川地方の小児科及び産婦人科医療の調査を行うとともに、医師の派遣を行い、かつ地域に密着した魅力ある後期研修プログラムの開発・研究をすることで、地域医療の充実に貢献しています。		政策		04 健康で安心して生活できる環境の充実		
		施策		03 地域医療体制の充実		
		【その他計画】				
		総合戦略		○ 過疎計画		
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動①	寄附金額 (千円)	33,500			寄附講座とは、国公立大学が企業などからの奨学寄附金を主な財源として、教育研究の推奨を目的に設置・運営する講座です。	
活動②						
成果①	本事業により研究に従事している医師数 (人)	4	4	4		
成果②	本事業により地域の公的医療機関へ派遣されている医師数 (人)	4	4	4		
主な特財	地域医療支援講座設置寄附金他町村負担金	事業費 (千円)	33,500			
		一般財源 (千円)	23,480			

健康推進課

医療費適正化対策事業

会計45 款01 項04 目01

【計画年度】

【31023】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026（R08）年度の事業内容			政策体系	
保険医療機関等、被保険者		2026（R8）年4月公開分（2月診療分）レセプトから福島県国民健康保険団体連合会にレセプト点検における再審査業務を委託します。 また、受診者の資格管理を行い過誤返戻等の手続を行うとともに、第三者行為による医療費については求償を行い、医療給付費の適正化に努めます。			【総合計画】	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					分野 01 ひと	
国民健康保険で支払う医療費を低減し、事業が適正に運営されています。		政策 04 健康で安心して生活できる環境の充実		実施 04 保険制度の適正な運営		
		【その他計画】				
		総合戦略		○ 過疎計画		
指標名		2026（R08）	2027（R09）	2028（R10）	備考	
活動	① レセプト件数（件）	245,876	244,351	242,836		
	② 医療費削減額（千円）	30,242	30,242	30,242		
成果	① レセプト点検率（%）	100	100	100		
	② 一人当たり医療費削減効果額（円）	1,891	1,891	1,891		
主な特財	第2号県交付金、事務費繰入金	事業費（千円）	6,545			
		一般財源（千円）	4,417			

保険給付課

生活支援体制整備事業

会計01 款03 項01 目03

【計画年度】2023 (R05) 年度 ~

【31692】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系																				
高齢者をはじめとする地域住民		高齢者が暮らしやすい環境づくりを推進するため、「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」を地域包括支援センターのエリア毎に1名配置し、次のとおり取り組みます。 <取組内容> ・地域住民との話し合い等を通じた社会資源の把握、発掘 ・各種サービス提供者とのネットワーク構築 ・地域の支援ニーズの把握と地域資源とのマッチング ・第2層協議体の実施			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>01</td> <td>ひと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>05</td> <td>ともに支えあう福祉社会の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>01</td> <td>高齢者福祉の推進</td> </tr> </table> 【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				分野	01	ひと	政策	05	ともに支えあう福祉社会の推進	施策	01	高齢者福祉の推進	総合戦略	○	過疎計画					
分野	01	ひと																							
政策	05	ともに支えあう福祉社会の推進																							
施策	01	高齢者福祉の推進																							
総合戦略	○	過疎計画																							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		高齢者をはじめとする地域住民が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けています。																							
					備考																				
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)																					
活動	① 地域住民・関係機関との話し合い等、生活支援コーディネーターが活動した回数（回）	800	800	800	・第2層協議体とは、日常生活圏域（行政センター区域）において地域課題ごとに関係者が集まり、生活支援コーディネーターとの連携を図る場のことです。 ・生活支援・介護予防サービスとは、総合事業のサービス・活動事業や多様な主体による総合事業に該当しない活動又は事業のことです。																				
	② 第2層協議体の開催回数（回）	9	9	9																					
成果	① 生活支援・介護予防サービス（従前相当サービス及び通いの場を除く）の数（件）	18	18	18																					
	② 通いの場の数（か所）	55	56	57																					
主な特財	重層的支援体制整備事業費国庫交付金、重層的支援体制整備事業費県交付金、介護保険特別会計繰入金	事業費（千円）		25,233																					
		一般財源（千円）			4,859																				

長寿福祉課

在宅医療介護連携推進事業

会計47 款03 項01 目06

【計画年度】2016 (H28) 年度 ~

【31083】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系																				
高齢者をはじめとする地域住民 医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者 市内の医療・介護関係者		在宅医療及び介護に関する総合相談窓口となる「須賀川地方在宅医療・介護連携拠点センター」を、須賀川市・鏡石町・天栄村の3市町村で共同設置・運営します。 また、医療・介護関係者を対象とした在宅医療・介護に関する研修会等や、行政・関係機関・拠点センターが連携してACP（人生会議）の普及啓発を図ります。 さらに、各職能団体との「顔の見える関係」の構築（一次連携）と職能団体間の連携構築（二次連携）を図ります。 <総合相談窓口の概要> ・開設場所 須賀川医師会館内 ・開設日 月～金 9:00～16:00 ・相談員 2名（保健医療福祉に関する専門職）			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>01</td> <td>ひと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>05</td> <td>ともに支えあう福祉社会の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>01</td> <td>高齢者福祉の推進</td> </tr> </table> 【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				分野	01	ひと	政策	05	ともに支えあう福祉社会の推進	施策	01	高齢者福祉の推進	総合戦略	○	過疎計画					
分野	01	ひと																							
政策	05	ともに支えあう福祉社会の推進																							
施策	01	高齢者福祉の推進																							
総合戦略	○	過疎計画																							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、疾病を抱えても自宅等の住み慣れた生活の場で療養し、自分らしい生活を続けることができます。																							
					備考																				
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)																					
活動	① 拠点センターの相談窓口開設日数（日）	240	240	240																					
	②																								
成果	① 拠点センターの相談対応件数（件）	120	120	120																					
	②																								
主な特財	包括的支援事業費等国庫交付金、包括的支援事業費等県交付金、介護保険料	事業費（千円）		5,225																					
		一般財源（千円）			0																				

長寿福祉課

障がい者地域生活支援事業

会計01 款03 項01 目01

【計画年度】2006 (H18) 年度 ~

【31727】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
身体・知的・精神障がい者、障がい児、難病患者		<意思疎通支援事業> ・聴覚障がい者に対して、手話通訳者、要約筆記者を派遣するとともに手話通訳奉仕員、要約筆記者を養成します。 <補装具費の給付> ・補装具の購入や修理に要する費用を給付します。 <日常生活用具費の給付> ・日常生活用具の購入に要する費用を給付します。 <日中一時支援サービス費、移動支援サービス費の給付> ・日中一時支援サービス費、移動支援サービス費を給付します。 <重度心身障がい者タクシー料金及び自動車燃料費の助成> ・重度心身障がい者に対し、タクシー利用券等を交付します。			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>01 ひと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>05 ともに支えあう福祉社会の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>02 障がい者福祉の推進</td> </tr> </table> 【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		分野	01 ひと	政策	05 ともに支えあう福祉社会の推進	施策	02 障がい者福祉の推進	総合戦略	○	過疎計画					
分野	01 ひと																			
政策	05 ともに支えあう福祉社会の推進																			
施策	02 障がい者福祉の推進																			
総合戦略	○	過疎計画																		
意図（対象をどのような状態にしたいのか）																				
障がい者の日常生活用具や活動場所、移動手段などを確保することで、社会活動の範囲が広がり、自立した生活や社会参加の促進が図られています。																				
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① 給付件数 (件)	5,814	5,814	5,814																
	②																			
成果	① 利用人数 (人)	1,491	1,491	1,491																
	②																			
主な特財	地域生活支援事業費等国県補助金、障害者自立支援給付費 国県負担金、重層的支援体制整備事業費国県交付金	事業費 (千円)	136,349																	
		一般財源 (千円)	74,496																	

障がい福祉課

障がい者相談支援委託事業

会計01 款03 項01 目01

【計画年度】2009 (H21) 年度 ~

【31728】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
身体・知的・精神障がい者、障がい児、難病患者		障がい者に関する相談窓口を設置します。 <一般相談支援事業所> 市内を3か所の地区に分け、地区担当制で相談窓口を設置し、様々な相談に応じます。 <すかがわ地方基幹相談支援センター> 地域の相談支援の中核機関として次のとおり取組を行います。 ・相談支援事業所への専門的指導や助言 ・人材育成など相談支援体制の強化の取組や権利擁護や虐待防止の推進等			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>01 ひと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>05 ともに支えあう福祉社会の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>02 障がい者福祉の推進</td> </tr> </table> 【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		分野	01 ひと	政策	05 ともに支えあう福祉社会の推進	施策	02 障がい者福祉の推進	総合戦略	○	過疎計画					
分野	01 ひと																			
政策	05 ともに支えあう福祉社会の推進																			
施策	02 障がい者福祉の推進																			
総合戦略	○	過疎計画																		
意図（対象をどのような状態にしたいのか）																				
障がい福祉に関する相談支援体制が充実し、必要な助言や支援を受けながら、安心して生活を送ることができています。																				
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① 「相談支援事業所」の年間相談件数 (件)	3,861	3,861	3,861																
	②																			
成果	① 「相談支援事業所」での相談支援率 (%)	70.0	70.0	70.0																
	②																			
主な特財	重層的支援体制整備事業費国庫交付金、重層的支援体制整備事業費国県交付金	事業費 (千円)	26,722																	
		一般財源 (千円)	11,782																	

障がい福祉課

生活困窮者自立支援事業

会計01 款03 項01 目01

【計画年度】2015 (H27) 年度 ~

【30201】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
何らかの課題を抱えるために生活に困窮し、支援の必要がある人（生活保護受給者は除く。）		<支援事業> ・住居確保給付金（家賃補助） ・就労準備支援事業（一般就労に向けた基礎能力の形成を図る） ・子どもの学習・生活支援事業（子どもの学習支援を通して、生活習慣の定着を図る） ・家計改善支援事業（家計管理能力の向上を図る） ・居住支援事業（住居喪失者へ食住等を提供する）			【総合計画】 分野 01 ひと 政策 05 ともに支えあう福祉社会の推進 施策 03 自立して暮らせる福祉の推進	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
住居の確保や就労に必要な基礎的技術の習得などにより、自立した生活を送ることができています。						
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 生活困窮者自立相談支援窓口で支援を決定した件数（家賃補助以外）（件）	60	60	60		
	② 生活困窮者自立相談支援窓口で支援を決定した件数（家賃補助）（件）	4	4	4		
成果	① 支援を終結した件数（家賃補助以外）（件）	30	30	30		
	② 支援を終結した件数（家賃補助）（件）	4	4	4		
主な特財	生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金、生活困窮者就労準備支援事業費等国庫補助金	事業費（千円）	24,363			
		一般財源（千円）	8,864			

社会福祉課

重層的支援体制推進事業

会計01 款03 項01 目01

【計画年度】2022 (R04) 年度 ~

【31287】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
高齢者や障がい者の介護、子育て、生活困窮、ひきこもり等の複合化、複雑化した課題を抱える世帯		包括的な相談窓口となる「福祉まるごと相談窓口」を市社会福祉協議会に設置します。複合化、複雑化した福祉課題に対して福祉まるごと相談員がコーディネーターとなり、関係機関が協働して支援を実施します。 また、本事業の法定支援会議に、孤独・孤立対策地域協議会の機能を追加して、個々の当事者の状況に応じた支援を実施します。			【総合計画】 分野 01 ひと 政策 05 ともに支えあう福祉社会の推進 施策 03 自立して暮らせる福祉の推進	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
複合化、複雑化した福祉の困りごとを抱える世帯の課題を整理し、適切な福祉サービスにつなげることにより、安心して生活することができています。						
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 「福祉まるごと相談窓口」を通してケース会議に至った相談件数（件）	90	90	90		
	②					
成果	① 「福祉まるごと相談窓口」での相談終了率（%）	41.0	41.0	41.0		
	②					
主な特財	重層的支援体制整備事業費国庫交付金、重層的支援体制整備事業費県交付金	事業費（千円）	12,740			
		一般財源（千円）	3,185			

社会福祉課

男女共同参画推進事業

会計01 款02 項01 目12

【計画年度】1999 (H11) 年度 ~

【30100】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系													
市民及び事業者		2025 (R7) 年度から開始した「すかがわ男女共同参画プラン21第4次計画」に基づき、男女共同参画社会の実現に向けた各種事業を実施します。 <主な取組> ・広報活動を行うとともに、市民を対象とした講演会を開催します。 ・女性団体連絡協議会と連携し、各種シンポジウム等への参加を促します。 ・審議会等における女性委員の登用の推進・調査を行い、女性委員の拡大を図ります。			【総合計画】													
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					男女共同参画社会への理解が醸成され、一人ひとりが個性や能力を発揮し活力あるまちが形成されています。													
					【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				総合戦略	○	過疎計画							
総合戦略	○	過疎計画																
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考													
活動	① 市主催セミナー開催回数及び県主催等の男女共同参画イベントの参加回数 (回)	3	3	3														
	② 広報・啓発活動回数 (回)	3	3	3														
成果	① 男女共同参画社会が醸成されていると思う市民の割合 (%)	30.0	35.0	40.0														
	② 審議会等委員のうち女性委員が占める割合 (%)	25.0	27.5	30.0														
主な特財	事業費 (千円)	448																
	一般財源 (千円)	448																

生活環境課

消防団管理運営事業

会計01 款09 項01 目02

【計画年度】2005 (H17) 年度 ~

【30667】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系									
消防団、消防団員、市民		<ul style="list-style-type: none"> 消防団行事、訓練及び研修を実施します。 消防団員の加入促進に努めます。 消防施設、消防車両等、消防水利の修繕及び維持管理に努めます。 消防団員に対して被服、消防装備を貸与します。 			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>02 暮らし</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>01 防災・減災対策の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>01 地域防災体制の充実</td> </tr> </table>		分野	02 暮らし	政策	01 防災・減災対策の推進	施策	01 地域防災体制の充実		
分野	02 暮らし													
政策	01 防災・減災対策の推進													
施策	01 地域防災体制の充実													
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		総合戦略	○	過疎計画					
総合戦略	○	過疎計画												
予防火防が徹底されています。 火災や災害時の対応力向上が図られています。														
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考									
活動	① 訓練への参加団員数（人）	700	800	900										
	②													
成果	① 市内における火災発生件数（件）	14	12	10										
	②													
主な特財	消防屯所土地使用料	事業費（千円）	41,642											
		一般財源（千円）	41,535											

危機管理課

防災体制推進事業

会計01 款09 項01 目04

【計画年度】1986 (S61) 年度 ~

【30674】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系									
市民、町内会・行政区、自主防災組織		防災訓練、講習会等を実施し、有事に備えます。また、各団体の防災活動を支援します。 <主な事業内容> <ul style="list-style-type: none"> 防災訓練、講習会の実施 防災フェアの実施 自主防災活動への参加、支援 防災士資格取得経費の一部助成 防災ガイドブック（洪水・土砂災害ハザードマップ）の配布 自衛官募集の広報 			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>02 暮らし</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>01 防災・減災対策の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>01 地域防災体制の充実</td> </tr> </table>		分野	02 暮らし	政策	01 防災・減災対策の推進	施策	01 地域防災体制の充実		
分野	02 暮らし													
政策	01 防災・減災対策の推進													
施策	01 地域防災体制の充実													
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		総合戦略	○	過疎計画					
総合戦略	○	過疎計画												
防災意識と災害対応力が向上しています。														
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考									
活動	① 訓練・講習会等実施数、支援数（件）	15	15	15										
	②													
成果	① 訓練・講習会等参加市民数（人）	1,500	1,500	1,500										
	② 訓練・講習会等参加団体数（団体）	50	50	50										
主な特財	自衛官募集事務費国庫委託金	事業費（千円）	8,378											
		一般財源（千円）	8,329											

危機管理課

防災設備等維持管理事業

会計01 款09 項01 目04

【計画年度】2016 (H28) 年度 ~

【30676】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系								
市民		防災行政無線等の設備や施設の維持管理により、有事に備えます。 <主な事業内容> ・防災情報システム、防災行政無線等の保守管理 ・設備、施設等の維持管理 ・戸別受信機の貸与			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>02 暮らし</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>01 防災・減災対策の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>02 災害時の避難・支援体制の充実</td> </tr> </table>		分野	02 暮らし	政策	01 防災・減災対策の推進	施策	02 災害時の避難・支援体制の充実	
分野	02 暮らし												
政策	01 防災・減災対策の推進												
施策	02 災害時の避難・支援体制の充実												
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 情報収集や伝達、有事の際の初動対策を確実に実施できる体制が確保されています。				【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		総合戦略	○	過疎計画					
総合戦略	○	過疎計画											
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考								
活動	① 戸別受信機貸与数（件）	1,550	1,560	1,570									
	②												
成果	① 戸別受信機整備率（%）	66.8	67.2	67.7									
	②												
主な特財	事業費（千円）	17,850											
	一般財源（千円）	17,850											

危機管理課

避難行動要支援者対策事業

会計01 款03 項01 目03

【計画年度】2010 (H22) 年度 ~

【30239】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系								
避難行動要支援者		災害発生時、避難が必要となった高齢者等に対し、迅速かつ適切な支援が行えるよう、避難行動要支援者名簿の整理に加え、浸水想定区域、土砂災害警戒区域を優先した個別避難計画の作成を段階的に進めます。			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>02 暮らし</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>01 防災・減災対策の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>02 災害時の避難・支援体制の充実</td> </tr> </table>		分野	02 暮らし	政策	01 防災・減災対策の推進	施策	02 災害時の避難・支援体制の充実	
分野	02 暮らし												
政策	01 防災・減災対策の推進												
施策	02 災害時の避難・支援体制の充実												
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 災害発生のリスクが高まり、避難が必要となった場合に迅速かつ適切な支援を受けながら避難することができます。				【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		総合戦略	○	過疎計画					
総合戦略	○	過疎計画											
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考								
活動	① 平常時の名簿情報提供に関する新規同意者数（人）	100	100	100	避難行動要支援者とは、地域防災計画で定める、災害時に自力での避難が難しく、第三者の手助けが必要な障がい者、要介護者などです。本事業は、防災部門と福祉部門で連携して進めます。								
	② 平常時の名簿情報提供に関する同意者総数（人）	2,060	2,150	2,240									
成果	① 平常時の名簿情報提供に関する同意者における避難支援者登録割合（%）	78.0	80.0	82.0									
	②												
主な特財	事業費（千円）	351											
	一般財源（千円）	351											

長寿福祉課

河川整備事業

会計01 款08 項03 目02

【計画年度】2023 (R05) 年度 ~

【31708】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
準用河川流域		市街地等の浸水対策や流域の治水対策のため、河川等を整備します。 <事業概要> ・準用河川分水路整備 N=1河川 ・準用河川整備 N=1河川 ・田んぼダム整備 N=80箇所			【総合計画】	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					分野 02 暮らし	
準用河川流域における浸水被害の軽減が図られています。		実施 03 治水・浸水・土砂災害対策の推進		【その他計画】		
		総合戦略		○	過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 準用河川整備延長 (m)	70	70	70		
	② 田んぼダム整備基数 (基)	80	80	80		
成果	① 浸水被害件数 (件)	0	0	0		
	②					
主な特財	社会資本整備総合国庫交付金、河川整備事業債	事業費 (千円)	33,800			
		一般財源 (千円)	1,800			

道路河川課

防災対策事業

会計01 款09 項01 目04

【計画年度】1992 (H04) 年度 ~

【30677】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
内水排水対策を必要とする箇所		河川水位の上昇による内水被害の軽減を図るため、ポンプによる内水排水を実施します。 ・阿武隈川外2河川のポンプによる内水排水業務委託 阿武隈川 仲の町 固定式：2基、可搬式：2基 江 持 固定式：4基 小作田 可搬式：1基 市野関 可搬式：1基 釈迦堂川 牛袋町 固定式：2基、可搬式：4基 堀底町 可搬式：1基 滑 川 滑川字中町 可搬式：1基 ・委託業者を対象としたポンプ操作講習会、出動訓練の実施			【総合計画】	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					分野 02 暮らし	
対象地区の浸水被害軽減が図られています。		実施 03 治水・浸水・土砂災害対策の推進		【その他計画】		
		総合戦略		○	過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 排水作業実施地区数 (地区)	7	7	7		
	②					
成果	① 内水排水対策地区における床下浸水戸数 (戸)	0	0	0		
	②					
主な特財		事業費 (千円)	13,844			
		一般財源 (千円)	13,844			

道路河川課

防犯灯維持管理事業

会計01 款02 項01 目12

【計画年度】1978 (S53) 年度 ~

【30105】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系									
市内に設定している防犯灯		自然災害や老朽化等により故障した防犯灯の修繕、支障木の伐採などを実施します。			【総合計画】									
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		防犯灯の正常稼働を確保し適正な維持管理に努めることで、市民の防犯活動に寄与しています。			<table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>02 暮らし</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>02 安全で安心な生活の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>01 防犯対策の推進</td> </tr> </table>		分野	02 暮らし	政策	02 安全で安心な生活の推進	施策	01 防犯対策の推進		
分野	02 暮らし													
政策	02 安全で安心な生活の推進													
施策	01 防犯対策の推進													
					【その他計画】									
					<table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		総合戦略	○	過疎計画					
総合戦略	○	過疎計画												
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考									
活動	① 光熱水費（千円）	13,000												
	② 維持補修費（千円）	2,000												
成果	① 適正に管理されている防犯灯数（灯）	7,458	7,472	7,492										
	②													
主な特財	事業費（千円）	26,668												
	一般財源（千円）	15,814												

生活環境課

交通安全対策推進事業

会計01 款02 項01 目08

【計画年度】1968 (S43) 年度 ~

【30086】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系									
市民		<p><交通安全関係団体補助事業> 各団体が実施する交通安全推進事業に対して補助を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通対策協議会 補助金額1,000千円 交通安全母の会 補助金額150千円 交通安全教育専門員連絡協議会 補助金額120千円 交通安全協会 補助金額800千円 <p><高齢者運転免許証自主返納支援事業></p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者 70歳以上の運転免許自主返納者 交付内容 1万円相当の公共交通利用券（1人1回限り） 			【総合計画】									
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		交通安全啓発活動を推進することにより、交通安全意識が向上し、交通事故の減少が図られています。70歳以上高齢運転者の運転免許自主返納時に、公共交通利用券を交付することで、返納後の移動手段確保の一助となるとともに、交通事故の未然防止が図られています。			<table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>02 暮らし</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>02 安全で安心な生活の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>02 交通安全対策の推進</td> </tr> </table>		分野	02 暮らし	政策	02 安全で安心な生活の推進	施策	02 交通安全対策の推進		
分野	02 暮らし													
政策	02 安全で安心な生活の推進													
施策	02 交通安全対策の推進													
					【その他計画】									
					<table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		総合戦略	○	過疎計画					
総合戦略	○	過疎計画												
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考									
活動	① 交通安全啓発広報活動日数（日）	243	249	243										
	② 高齢者運転免許証自主返納支援事業公共交通利用券交付件数（件）	220	240	240										
成果	① 市内における交通事故発生件数（1/1~12/31）（件）	100	100	100										
	② 市内における高齢運転者交通事故発生件数（1/1~12/31）（件）	25	25	23										
主な特財	事業費（千円）	7,288												
	一般財源（千円）	2,195												

生活環境課

交通安全施設整備事業

会計01 款08 項02 目05

【計画年度】2023 (R05) 年度 ~

【31711】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
市が管理する道路（認定市道）		道路交通の安全対策のため、歩道、路肩、防護柵、区画線等の交通安全施設を整備します。 <事業概要> 路肩拡幅、防護柵、区画線等 ・市道1202号線 物件補償、歩道整備 ・市道Ⅱ-16号線 測量調査			【総合計画】															
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					交通安全施設が整備され、安全・安心に通行できる道路が確保されています。															
					<table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td colspan="3">02 暮らし</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td colspan="3">02 安全で安心な生活の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td colspan="3">02 交通安全対策の推進</td> </tr> </table>				分野	02 暮らし			政策	02 安全で安心な生活の推進			施策	02 交通安全対策の推進		
分野	02 暮らし																			
政策	02 安全で安心な生活の推進																			
施策	02 交通安全対策の推進																			
					【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				総合戦略	○	過疎計画	○								
総合戦略	○	過疎計画	○																	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① 交通安全施設整備箇所数（箇所/年）	20	20	20																
	②																			
成果	① 交通安全施設整備箇所数（累計）（箇所）	75	95	115																
	②																			
主な特財	社会資本整備総合国庫交付金、道路橋りょう整備事業債	事業費（千円）	56,960																	
		一般財源（千円）	11,570																	

道路河川課

循環バス運行事業

会計01 款02 項01 目12

【計画年度】2012 (H24) 年度 ~

【30109】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
市民		市内循環バス3路線6系統を運行します。 <運行内容> 東循環バス（仲の町先回り、北町先回り） 西循環バス（公立病院先回り、市民温泉先回り） あおば循環バス※（あおば先回り、まちなか先回り） ※平日のみ運行 ・利用料金 1回100円、1日200円 ・運行時間 6:00~19:00（平日24便、土曜日11便運行） （日曜日、祝日、年末年始運休） ・小型バスを活用（業務委託）			【総合計画】															
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					市街地における公共交通の利便性向上が図られています。															
					<table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td colspan="3">02 暮らし</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td colspan="3">02 安全で安心な生活の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td colspan="3">03 公共交通網の充実</td> </tr> </table>				分野	02 暮らし			政策	02 安全で安心な生活の推進			施策	03 公共交通網の充実		
分野	02 暮らし																			
政策	02 安全で安心な生活の推進																			
施策	03 公共交通網の充実																			
					【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				総合戦略	○	過疎計画									
総合戦略	○	過疎計画																		
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① 運行便数（便）	6,369	7,393	7,393																
	② 須賀川市総合交通活性化協議会の開催回数（回）	4	4	4																
成果	① 利用者数（10/1~9/30）（人）	57,400	66,600	66,600																
	② 1便当たりの乗車人数（人）	9.0	9.0	9.0																
主な特財	市町村生活交通対策事業費県補助金	事業費（千円）	15,465																	
		一般財源（千円）	14,404																	

企画政策課

空家等対策事業

会計01 款08 項01 目02

【計画年度】2016 (H28) 年度 ~

【30607】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
適切に管理されていない空家等の所有者		<主な取組> ・不良空家等解体補助による特定空家等対策 補助額：解体費用の1/2（上限50万円） ・市空家バンクを活用した空家等の利活用促進 公益社団法人全日本不動産協会福島県本部及び公益社団法人 福島県宅地建物取引業協会の2協会との協定に基づく市空家バ ンクの運営 ・管理不全空家等対策 あるべき管理が行われず周囲に危険を及ぼすおそれがある空 家等の所有者に対する個別通知			【総合計画】 分野 02 暮らし 政策 03 生活基盤の充実と循環型社会の形成 施策 01 住環境の整備・保全	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画 ○	
解体、修繕、除草等で空家等の管理状態が改善され、良好な 住環境の整備・保全が図られています。						
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動①	チラシ等による管理意識向上の啓発及び各種支援制度の周知の実施回数（回）	32	32	32	特定空家等とは、そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上 危険となるおそれのある空家等をいいます。	
活動②	特定空家等候補の所有者への連絡指導回数（回）	5	5	5		
成果①	管理状態が改善された空家の割合（％）	21.0	30.6	35.7		
成果②						
主な 特財	社会資本整備総合国庫交付金	事業費（千円）	2,515			
		一般財源（千円）	1,665			

まち共創課

駅西地区都市再生整備事業

会計01 款08 項04 目01

【計画年度】2019 (R01) 年度 ~ 2030 (R12) 年度

【31119】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
駅西地区、市民及び来訪者		東西自由連絡通路の整備により、駅西側の利便性向上を図り、 良好な住環境を形成します。 <全体計画> ・事業計画面積 A=21.5ha <事業概要> ・工事 雨水貯留施設整備 駅前広場整備 駅西広場ロータリー整備 ・委託 社会実験 ほか ・用地 駅前広場土地買収			【総合計画】 分野 02 暮らし 政策 03 生活基盤の充実と循環型社会の形成 施策 01 住環境の整備・保全	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
須賀川駅西地区の整備により、駅西側の住環境が充実し、交 通結節点の利便性が向上しています。						
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動①	事業進捗率（年度別事業費ベース）（％）	7.0	12.3	0.9		
活動②						
成果①	事業進捗率（累計別事業費ベース）（％）	86.3	98.6	99.5		
成果②						
主な 特財	都市再生・地域再生整備事業費国庫補助金、都市計画事業 債	事業費（千円）	281,223			
		一般財源（千円）	15,873			

まち共創課

橋りょう修繕事業

会計01 款08 項02 目04

【計画年度】2023 (R05) 年度 ~

【31707】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
市の管理する橋りょう（認定市道）		橋りょう長寿命化修繕計画に基づく修繕等を実施します。 <事業概要> ・橋りょう修繕工事 N=3橋 ・橋りょう定期点検 N=70橋			【総合計画】	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		定期的な点検や修繕を行うことにより、橋りょうの長寿命化や機能保全が図られています。			【その他計画】	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動①	修繕済橋りょう数（基）	23	23	23		
活動②						
成果①	橋りょう長寿命化修繕計画における修繕率（%）	41.1	41.1	41.1		
成果②						
主な特財	道路メンテナンス事業費国庫補助金、道路橋りょう整備事業債	事業費（千円）	219,717			
		一般財源（千円）	46,667			

道路河川課

都市計画街路整備事業

会計01 款08 項04 目02

【計画年度】2022 (R04) 年度 ~ 2030 (R12) 年度

【30648】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
道路利用者（車両、歩行者）		都市計画街路の整備を実施します。 <事業概要> 関下一里坦線の用地買収、物件補償、残土整地			【総合計画】	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		国道4号を補完するとともに地域の連携強化のため、関下一里坦線の整備を行い、円滑な道路ネットワークの構築と良好な道路環境が実現されています。			【その他計画】	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動①	事業進捗率（年度別事業費ベース）（%）	16.0	26.1	13.6		
活動②						
成果①	事業進捗率（累計別事業費ベース）（%）	34.4	60.5	74.1		
成果②						
主な特財	社会資本整備総合国庫交付金、都市計画事業債	事業費（千円）	100,313			
		一般財源（千円）	6,963			

まち共創課

環境保全事業

会計01 款04 項01 目03

【計画年度】2025 (R07) 年度 ~

【31396】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
市民		<ESD環境教育推進事業> ESD（持続可能な開発のための教育）の視点を取り入れた環境学習（教育）や啓発を行います。 <再生可能エネルギー等利用推進事業> 一般住宅に設置する再生可能エネルギー等システム設置費用の一部を補助します。 <環境保全推進事業> 河川水質保全PRのため、阿武隈川の図画・ポスターコンクールの国等との連携による開催や定期的な河川水質調査、環境騒音調査を実施します。			【総合計画】 分野 02 暮らし 政策 03 生活基盤の充実と循環型社会の形成 施策 04 環境の保全と循環型社会の形成	
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 二酸化炭素の排出量が削減され、環境が保全されます。また、環境問題の課題解決に向けて行動ができる担い手（人材）が育成されます。					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 環境学習実施回数（回）	25	25	25	2025 (R7) 年度から「ESD環境教育推進事業」、「再生可能エネルギー等利用推進事業」、「環境保全推進事業」を「環境保全事業」に統合しました。	
	② 啓発回数（回）	10	10	10		
成果	① 環境学習実施後の「意識が向上した」人数の割合（%）	87.0	88.0	88.0		
	②					
主な特財	好きですすがわガンバレ基金繰入金、株式配当金、公害対策事務受託料	事業費（千円）	8,874			
		一般財源（千円）	6,997			

生活環境課

合併処理浄化槽設置整備補助事業

会計01 款04 項01 目03

【計画年度】1996 (H08) 年度 ~

【30385】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
市民（合併処理浄化槽を設置する人）		合併処理浄化槽を設置する人に補助金を交付します。 ・補助区域 下水道整備予定区域外 農業集落排水施設整備区域外 ・補助対象 一般住宅の10人槽以下の合併処理浄化槽 ・補助内容 合併処理浄化槽の設置費補助 単独処理浄化槽、汲取り便槽からの転換に係る撤去費及び宅内配管整備費補助 2018 (H30) 年度から10年間に限り、単独処理浄化槽又は汲取り便槽からの転換を推進する上乗せ補助を行っています。 ※概ね7年以上、下水道整備が見込まれない区域は、これまでと同様に補助対象となりますが、上乗せ補助は対象外です。			【総合計画】 分野 02 暮らし 政策 03 生活基盤の充実と循環型社会の形成 施策 04 環境の保全と循環型社会の形成	
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 合併処理浄化槽の設置が促進され、公共用水域の水質が保たれています。					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 補助金交付件数（件）	17	17	17		
	②					
成果	① 単独処理浄化槽等からの転換基数（基）	4	4	4		
	② 転換進捗率（%）	0.5	0.5	0.5		
主な特財	循環型社会形成推進国庫交付金、浄化槽設置整備事業費県補助金	事業費（千円）	5,409			
		一般財源（千円）	2,542			

下水道施設課

創業支援事業

会計01 款07 項01 目02

【計画年度】2015 (H27) 年度 ~

【30541】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
創業希望者		<創業等支援補助金> 創業する人に対して補助します。 ・補助対象経費 設備費、広告宣伝費など ・補助金額等 補助対象経費の1/2 (限度額40万円) <創業支援事業者補助金> 特定創業支援事業を実施する事業者に対して補助します。 ・補助対象経費 人件費、謝金、旅費、広報費など ・補助金額等 補助対象経費の1/2 (限度額30万円) <チャレンジショップ出店支援事業> チャレンジショップを設置し、店舗経営の経験やノウハウ習得の場を設け、独立創業へ向けたステップアップを図ります。			【総合計画】	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					分野 03 しごと 政策 01 雇用の創出と雇用環境の充実 施策 01 雇用の維持・創出	
創業等支援補助金の交付やチャレンジショップでの経験を基に、市内で事業を開始できています。					【その他計画】	
		総合戦略		○	過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 補助金額 (千円)	4,600				
	② チャレンジショップ出店件数 (件)	4	4	4		
成果	① セミナーを受講して創業した人数 (人)	15	15	15		
	② チャレンジショップから独立創業した件数 (件)	1	1	1		
主な特財	事業費 (千円)	6,315				
	一般財源 (千円)	6,315				

商工観光課

企業誘致推進事業

会計01 款07 項01 目03

【計画年度】1987 (S62) 年度 ~

【30572】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
企業		<事業概要> ・企業誘致パンフレット及びものづくり企業ガイドによるPR ・市ホームページを活用した空き工場情報の周知 ・県企業立地セミナー及び県内外産業フェアへの参加 ・企業誘致アドバイザーとの意見交換			【総合計画】	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					分野 03 しごと 政策 01 雇用の創出と雇用環境の充実 施策 01 雇用の維持・創出	
須賀川テクニカルリサーチガーデン等への企業誘致が図られています。					【その他計画】	
		総合戦略		○	過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 企業訪問件数 (件)	10	10	10	工場等の立地数は、須賀川テクニカルリサーチガーデンの分譲区画全19区画を対象としています。	
	②					
成果	① 工場等の立地数 (累計) (社)	18	18	18		
	②					
主な特財	事業費 (千円)	1,244				
	一般財源 (千円)	1,244				

商工観光課

就労支援事業

会計01 款05 項01 目01

【計画年度】2023 (R05) 年度 ~

【31716】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
大学・短大・専門学校生や就職希望の高校生、求職者等		地元企業と学生との情報交換の機会や、求職者の就業機会を設けるため、ハローワーク及び商工会議所と連携して説明会等を開催します。 <主な事業> ・就活準備－企業・業界合同説明会－inすかがわ ・合同就職面接・企業説明会 ・高校生対象地元企業説明会			【総合計画】 分野 03 しごと 政策 01 雇用の創出と雇用環境の充実 施策 02 就労の促進	
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 地元企業への就職に関する情報や就職の機会が提供され、地元企業への就職が促進されています。					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 開催回数（回）	3	3	3		
	②					
成果	① 参加者数（人）	400	400	400		
	② 参加企業数（社）	100	100	100		
主な特財	事業費（千円）	1,447				
	一般財源（千円）	1,447				

商工観光課

外国人労働者交流促進事業

会計01 款05 項01 目02

【計画年度】2019 (R01) 年度 ~

【31359】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
市内企業に勤務する外国人労働者		市内企業に勤務する外国人労働者に対して、市や日本への知識と理解を深めるための研修・交流事業を実施します。			【総合計画】 分野 03 しごと 政策 01 雇用の創出と雇用環境の充実 施策 02 就労の促進	
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 外国人労働者が地域と共生しながら、生活し働いています。					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 研修会・交流事業開催回数（回）	14	14	14	本事業は、2025 (R07) 年度3月補正の事業費（450千円）を繰り越し、地域未来交付金を活用して実施します。	
	②					
成果	① 研修会・交流事業参加者数（人）	160	160	160		
	②					
主な特財	事業費（千円）	0				
	一般財源（千円）	0				

商工観光課

事業所経営・労働条件等実態調査事業

会計01 款05 項01 目01

【計画年度】2011 (H23) 年度 ~

【30435】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系									
市内商工業者		市内商工業の事業者に対し、現在の経営状況や雇用状況の調査を行います。			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>03 しごと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>01 雇用の創出と雇用環境の充実</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>03 職場環境づくりの支援</td> </tr> </table>		分野	03 しごと	政策	01 雇用の創出と雇用環境の充実	施策	03 職場環境づくりの支援		
分野	03 しごと													
政策	01 雇用の創出と雇用環境の充実													
施策	03 職場環境づくりの支援													
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		総合戦略	○	過疎計画					
総合戦略	○	過疎計画												
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考									
活動	① アンケート調査を依頼する市内の商工業者数（社）	500	500	500										
	②													
成果	① アンケート調査回答率（%）	50.0	50.0	50.0										
	②													
主な特財	事業費（千円）	779	/											
	一般財源（千円）	779												

商工観光課

新規就農者育成支援事業

会計01 款06 項01 目03

【計画年度】2019 (R01) 年度 ~

【30452】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
認定新規就農者、シニア就農者		<事業概要> ・就農者の営農確立と資質向上を図るために必要な資金の貸付を行います。 ・経営の不安定な就農初期段階の負担を軽減するために、国事業の新規就農者育成総合対策（経営発展支援事業、経営開始資金）を実施します。 ・就農初期の技術習得のため、現地での実践的な研修の機会を提供するために、新規就農者育成支援事業により、就農希望者の独立就農を支援します。			【総合計画】 分野 03 しごと 政策 02 農林業の振興 施策 01 担い手の育成・確保	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
認定新規就農者及びシニア就農者が、必要な資格や技術を取得し、資質向上が図られています。						
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動①	貸付件数（件）	3	3	3	・認定新規就農者（18歳以上45歳未満） ・シニア就農者（45歳以上65歳未満）	
活動②						
成果①	認定新規就農者数（名）	5	5	5		
成果②	シニア就農者数（名）	1	1	1		
主な特財	新規就農者育成総合対策事業費県補助金	事業費（千円）	29,481			
		一般財源（千円）	4,981			

農政課

多面的機能支払交付事業

会計01 款06 項01 目03

【計画年度】2015 (H27) 年度 ~

【30465】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動を行う組織		対象農用地面積に基づき交付金を支給（10a当たり単価） （※のあるもの：5年以上継続の場合は単価の0.75倍） <農地維持支払> 田 3,000円、畑 2,000円、草地 250円 <資源向上支払（共同）※> 田 2,400円、畑 1,440円、草地 240円 <資源向上（共同）への加算措置> ・増進加算※ 田 400円、畑 240円、草地 40円 ・田んぼダム加算※ 400円 ・みどり加算 長期中干し 800円、冬期湛水 4,000円 夏期湛水 8,000円、中干し延期 3,000円 江の設置 4,000円（作溝実施） 3,000円（作溝未実施）			【総合計画】 分野 03 しごと 政策 02 農林業の振興 施策 02 農林業生産環境の整備・保全	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
農用地・水路等の管理や農村環境の保全活動を支援することで、各地域の活動組織を育成します。						
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動①	活動計画を認定した組織への交付金額（千円）	176,300				
活動②						
成果①	活動計画を認定した農用地の面積（ha）	4,153	4,175	4,175		
成果②						
主な特財	多面的機能支払県交付金	事業費（千円）	176,300			
		一般財源（千円）	43,907			

農政課

農業水路等長寿命化・防災減災事業

会計01 款06 項01 目05

【計画年度】2021 (R03) 年度 ~ 2029 (R11) 年度

【31545】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
防災重点農業用ため池のうち、老朽化により施設機能の低下が著しいため池及び農業用水利用のないため池		<事業概要> ・上人池（第2）ため池廃止工事を実施します。 ・浜田用水路の改修工事を実施します。 ・川屋池の改修工事を実施します。（県営） ・浜田2期の改修工事を実施します。（県営） ・日照田池（第3）の改修工事を実施します。（県営）			【総合計画】 分野 03 しごと 政策 02 農林業の振興 施策 02 農林業生産環境の整備・保全	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
防災重点農業用ため池のうち、老朽化により施設機能の低下が著しいため池の補修等を行うことで、水管理や維持管理の負担軽減及び長寿命化が図られています。また、農業用水利用のないため池を廃止することで下流域への災害発生が防がれています。						
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動①	事業費（千円）	75,324			2026 (R8) 年度から新たな事業期間となるため、2026 (R8) 年度からの事業費で指標を評価しています。	
活動②						
成果①	進捗率（%）	57.7	78.5	99.3		
成果②						
主な特財	農業農村整備事業費県補助金、農業施設整備事業債、浜田用水路改修工事負担金	事業費（千円）	75,324			
		一般財源（千円）	4,224			

農政課

収入保険加入促進事業

会計01 款06 項01 目03

【計画年度】2022 (R04) 年度 ~

【31644】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
農業者		自然災害による収量減少や価格低下をはじめ、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクに対応するための制度である収入保険への加入を促進するため、収入保険の加入要件である青色申告の相談にかかる経費及び収入保険の保険料を助成します。 <青色申告相談料補助事業費補助金> ・青色申告にかかる税務相談会の経費の10/10 <収入保険料支援事業費補助金> ・収入保険料（積立金を除く。）の15/100			【総合計画】 分野 03 しごと 政策 02 農林業の振興 施策 03 持続的な農業経営の確立	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
収入保険の加入が進み、農家経営の安定が図られています。						
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動①	補助金額（千円）	1,227				
活動②						
成果①	収入保険加入者数（人）	250	260	270		
成果②						
主な特財		事業費（千円）	1,227			
		一般財源（千円）	1,227			

農政課

農産物ブランド化推進事業

会計01 款06 項01 目03

【計画年度】2015 (H27) 年度 ~

【30490】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
農業者、農業団体等		<ブランドすかがわ推進協議会負担金> 本市農産物のブランド化を推進するための各種事業を実施するブランドすかがわ推進協議会に対する負担金 <農産物ブランド化推進事業費補助金> ・地域特産物育成対策（補助率1/3以内） 西洋ウメモドキの苗木購入やきゅうり・梨の授粉用ミツバチのリースに対する助成 ・岩瀬清流米生産販売推進対策（補助率1/2以内） 岩瀬清流米の販売促進活動等に対する助成 ・農産物生産販売推進対策（補助率1/2以内） 農産物のブランド力向上のためのPR活動等に対する助成			【総合計画】 分野 03 しごと 政策 02 農林業の振興 施策 04 特産農産物の振興	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		市内農産物のPRや地域特産物の育成に対する助成などにより、市内農産物のブランド化が図られています。			【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動①	事業費（千円）	2,679				
活動②						
成果①	農産物加工商品化点数（累計）（件）	18	18	18		
成果②						
主な特財	事業費（千円）	2,679				
	一般財源（千円）	2,679				

農政課

米・食味分析鑑定コンクール国際大会開催事業

会計01 款06 項01 目03

【計画年度】2025 (R07) 年度 ~ 2026 (R08) 年度

【31822】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
市民、農業者、農業者団体等		県産米の風評被害払拭と、安心・安全で食味の良い市内産米等の魅力を国内外へ発信するため、「第28回米・食味分析鑑定コンクール国際大会in須賀川岩瀬」を開催します。 <事業概要> ・米飯官能鑑定士養成講座 開催日 2026 (R8) 年7月4日（土）、5日（日） 会場 須賀川市民交流センターtette ・第28回米・食味分析鑑定コンクール国際大会in須賀川岩瀬 開催日 2026 (R8) 年12月5日（土）、6日（日） 会場 須賀川しんきん文化センター、すかがわ「だんぼっち」「ダンボ・ウル」アリーナ			【総合計画】 分野 03 しごと 政策 02 農林業の振興 施策 04 特産農産物の振興	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		市内稲作農家の安心・安全で美味しい高品質米の生産意識を高めることができ、これまで以上に高品質な市内産米を食すことができます。県農産物のブランド化や、知名度向上により風評被害が払拭されるとともに価格が向上し、市内農業者の所得の向上が図られています。			【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動①	事業費（千円）	5,796				
活動②	イベント等開催回数（回）	4				
成果①	出品者数（人）	5,000				
成果②	来場者数（人）	5,000				
主な特財	事業費（千円）	5,796				
	一般財源（千円）	5,796				

農政課

まちなか活性化推進事業

会計01 款07 項01 目02

【計画年度】2007 (H19) 年度 ~

【30562】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
須賀川商工会議所及び㈱こぶろ須賀川 まちなかへ出店意欲のある人 中心市街地の不動産所有者、商店街の店主 市内小学生		<まちなか出店推進業務> ・相談窓口の設置 ・出店可能物件の調査及び相談者とのマッチング等 ・WEB記事作成、情報発信 <まちづくり会社㈱こぶろ須賀川に対する運営費補助> ・社員4名の人件費補助 <まちなか出店に対する補助> ・新規出店のための改修費補助、所有者が物件を賃貸するための改修費補助 <お仕事体験事業> ・商店街の消費喚起と認知度向上、子どもたちの郷土愛を育むことを目的とし、小学6年生を対象に試験的に開催			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>03 しごと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>03 商工業の振興</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>01 商業の振興</td> </tr> </table> 【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		分野	03 しごと	政策	03 商工業の振興	施策	01 商業の振興	総合戦略	○	過疎計画					
分野	03 しごと																			
政策	03 商工業の振興																			
施策	01 商業の振興																			
総合戦略	○	過疎計画																		
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		指標名			備考															
中心市街地の活性化に積極的に取り組まれるとともに、まちなか出店が促進され、魅力あるまちづくりが進められています。		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	中心市街地活性化基本計画（3期計画：2024 (R6) 年度～2028 (R10) 年度）の数値目標指標とは、「休日歩行者通行量」、「新規出店者の継続率」、「民間事業者による施設利用件数」の3指標のことで。															
活動	①	補助金額（千円）	10,009																	
成果	①	中心市街地活性化基本計画の数値目標指標（3指標）のうち、向上した指標数（件）	3	3			3													
主な特財		事業費（千円）	14,149																	
		一般財源（千円）	12,049																	

商工観光課

中小企業融資等支援事業

会計01 款07 項01 目02

【計画年度】2023 (R05) 年度 ~

【31722】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
市中小企業融資制度利用者		<中小企業融資制度信用保証料補助> 市中小企業融資制度を利用し、融資を受ける際に支払う信用保証料相当額を補助します。 <中小企業融資制度利子補給金> 市中小企業融資制度の借入れにおける利子について、年利率1%相当額又は全額を補助します。 （対象者：令和8年3月31日までに融資を実行した人）			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>03 しごと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>03 商工業の振興</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>01 商業の振興</td> </tr> </table> 【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		分野	03 しごと	政策	03 商工業の振興	施策	01 商業の振興	総合戦略	○	過疎計画					
分野	03 しごと																			
政策	03 商工業の振興																			
施策	01 商業の振興																			
総合戦略	○	過疎計画																		
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		指標名			備考															
市中小企業融資制度の借入れにおける信用保証料や利子の負担が軽減されることで、資金調達が容易になり、経営の安定化や成長につながっています。		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)																
活動	①	信用保証料補助金額（千円）	5,704																	
活動	②	利子補給金額（千円）	8,269																	
成果	①	信用保証料補助件数（件）	50	50			50													
成果	②	利子補給件数（件）	140	110			80													
主な特財		事業費（千円）	13,981																	
		一般財源（千円）	13,981																	

商工観光課

企業連携・強化事業

会計01 款07 項01 目02

【計画年度】2023 (R05) 年度 ~

【31724】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
市内外の中小企業、高校生等		市内企業のPRや企業間の連携、人材の確保、市内工業製品等の販路拡大に向けた事業を実施します。 <主な取組> ・工業製品の認定 ・地元企業見学会「すかがわTECツアーズ」 ・すかがわ商工フェスタ開催事業負担金 ・市長企業訪問			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>03 しごと</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>03 商工業の振興</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>02 工業の振興</td> </tr> </table> 【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		分野	03 しごと	政策	03 商工業の振興	施策	02 工業の振興	総合戦略	○	過疎計画					
分野	03 しごと																			
政策	03 商工業の振興																			
施策	02 工業の振興																			
総合戦略	○	過疎計画																		
意図（対象をどのような状態にしたいのか）																				
市内事業所及び市内で製造された製品の認知度向上と、企業見学や体験を通して地元企業の魅力が再発見され、人材の確保が図られています。																				
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① イベント、講演会等の開催回数（回）	3	3	3	本事業は、既定予算に加え、2025 (R07) 年度3月補正の事業費（1,600千円）を繰り越し、地域未来交付金を活用して実施します。															
	②																			
成果	① 参加者アンケートによる地元企業に興味を持った人数の割合（%）	81.0	82.0	83.0																
	②																			
主な特財		事業費（千円）	547																	
		一般財源（千円）	547																	

商工観光課

特撮文化推進事業

会計01 款10 項05 目01

【計画年度】2020 (R02) 年度 ~

【31404】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
市民、市外の人		須賀川市特撮文化振興基本方針に基づき、特撮文化を推進するため、次の6つを柱に取り組みます。 ①特撮資料の収集・保存、②特撮文化の継承、③特撮文化の発信、④公民学の連携、⑤地域振興、⑥人材育成 <事業概要> ・全国自主怪獣映画選手権の開催 ・市が参画する特撮文化推進事業実行委員会に対し、負担金を支出し、各種事業を実施			【総合計画】 分野 04 まち 政策 01 地域の宝の活用と交流の推進 施策 01 特撮文化の推進	
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 特撮が広く周知され、世界に誇るべき文化として親しまれています。					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① イベントの開催回数（回）	4	4	4		
	②					
成果	① イベントの参加者数（人）	400	400	400		
	②					
主な特財	好きですすかがわガンバレ基金繰入金	事業費（千円）	2,900			
		一般財源（千円）	1,769			

文化振興課

特撮アーカイブセンター管理運営事業

会計01 款10 項05 目12

【計画年度】2020 (R02) 年度 ~

【31380】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
市民、市外の人		特撮文化の推進等を図るため、資料の収集・保存・調査研究等を実施します。また、年間を通じた講座「すかがわ特撮塾」を実施し、人材育成に取り組みます。 <事業概要> ・管理運営業務 ・案内業務 ・人材育成事業 ・資料の収集・保存及び調査研究等 ・PR用品の頒布 <施設概要> ・開館時間 9:00~17:00（最終入場16:45） ・休館日 火曜日及び水曜日・年末年始			【総合計画】 分野 04 まち 政策 01 地域の宝の活用と交流の推進 施策 01 特撮文化の推進	
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 適切な管理運営と人材育成事業等の開催により、特撮文化の推進を図り、特撮が世界に誇る文化として親しまれています。					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 開館日数（日）	257	257	257		
	② ワークショップ（すかがわ特撮塾等）の実施回数（回）	13	13	13		
成果	① 年間来館者数（人）	24,300	24,600	24,900		
	②					
主な特財	好きですすかがわガンバレ基金繰入金、特撮アーカイブセンターPR用品頒布代、特撮文化継承協力金	事業費（千円）	19,792			
		一般財源（千円）	13,442			

特撮アーカイブセンター

指定文化財管理事業

会計01 款10 項05 目01

【計画年度】

【30799】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026（R08）年度の事業内容			政策体系															
指定文化財		指定文化財の維持管理を行います。 ＜市内にある指定文化財＞ ・国指定 8件 ・県指定 20件 ・市指定 111件			【総合計画】															
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		＜主な取組＞ ・長沼城址城山公園の樹木整備 ・文化財説明板の設置 ・指定文化財の管理（除草、伐採等）			<table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td colspan="3">04 まち</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td colspan="3">01 地域の宝の活用と交流の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td colspan="3">02 文化芸術の推進</td> </tr> </table>				分野	04 まち			政策	01 地域の宝の活用と交流の推進			施策	02 文化芸術の推進		
分野	04 まち																			
政策	01 地域の宝の活用と交流の推進																			
施策	02 文化芸術の推進																			
指定文化財が良好な保存状態を保ち活用されることにより、市民の文化向上が図られています。					【その他計画】															
					<table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				総合戦略	○	過疎計画	○								
総合戦略	○	過疎計画	○																	
指標名		2026（R08）	2027（R09）	2028（R10）	備考															
活動①	保存のために維持管理に要した事業費（千円）	21,200																		
活動②																				
成果①	保存のために適切に維持管理を行った指定文化財数（件）	39	39	39																
成果②																				
主な特財	社会教育施設整備事業債	事業費（千円）	21,200																	
		一般財源（千円）	6,364																	

文化振興課

部活動地域展開推進事業

会計01 款10 項05 目01

【計画年度】2026（R08）年度～

【31858】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026（R08）年度の事業内容			政策体系															
市内中学生		合同部活動を実施している種目を中心に「地域のクラブ活動」を実施します。 ・開始時期 9月から ・開催日 月1回、土曜日又は日曜日 ・活動時間 3時間程度			【総合計画】															
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		また、コーディネーターを配置し、地域展開の受け皿となる関係団体と中学校との連絡調整や指導助言、活動場所の確保、スケジュール管理など、地域展開を円滑に進めます。			<table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td colspan="3">04 まち</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td colspan="3">01 地域の宝の活用と交流の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td colspan="3">02 文化芸術の推進</td> </tr> </table>				分野	04 まち			政策	01 地域の宝の活用と交流の推進			施策	02 文化芸術の推進		
分野	04 まち																			
政策	01 地域の宝の活用と交流の推進																			
施策	02 文化芸術の推進																			
生徒一人ひとりのニーズに合わせた多種多様な体験を通じて、文化芸術及びスポーツに親しむとともに、心身の健全育成が図られています。					【その他計画】															
					<table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				総合戦略	○	過疎計画									
総合戦略	○	過疎計画																		
指標名		2026（R08）	2027（R09）	2028（R10）	備考															
活動①	休日の地域クラブ活動実施団体数（団体）	8	11	14	生涯学習スポーツ課では運動部に関するものを、文化振興課では文化部に関するものを所管しています。指標は運動部・文化部を合算した数値です。															
活動②	休日の地域クラブ活動実施回数（回）	56	132	168																
成果①	休日の地域クラブ活動に参加した中学生の割合（％）	40.0	50.0	60.0																
成果②																				
主な特財	部活動地域展開推進事業費国庫補助金	事業費（千円）	640																	
		一般財源（千円）	427																	

文化振興課

観光誘客推進事業

会計01 款07 項01 目04

【計画年度】

【30580】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026（R08）年度の事業内容			政策体系															
観光を考えている日本人、外国人		<事業概要> 県内外の観光イベント等に参加し、本市の観光PRや特産品等の物販を行います。 <観光イベントの開催及び参加> ・牡丹開花に合わせた観光PRイベント開催 ・県内外イベントに参加し本市の主要なイベントのPR活動 ・ふくしまDCに合わせたウルトラ重ね押しスタンプの作成 ・観光事業費支援補助金 <観光情報の発信> ・報道関係機関を通じた本市観光情報の発信 <観光PR素材の作成> ・まっふる須賀川、各種イベントの開催チラシ作成			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td colspan="3">04 まち</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td colspan="3">01 地域の宝の活用と交流の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td colspan="3">04 観光振興と交流促進</td> </tr> </table>				分野	04 まち			政策	01 地域の宝の活用と交流の推進			施策	04 観光振興と交流促進		
分野	04 まち																			
政策	01 地域の宝の活用と交流の推進																			
施策	04 観光振興と交流促進																			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				総合戦略	○	過疎計画	○								
総合戦略	○	過疎計画	○																	
観光イベントを通して、本市が認知されています。																				
指標名		2026（R08）	2027（R09）	2028（R10）	備考															
活動	① パンフレット等配布数（部）	145,000	150,000	155,000																
	② 物産展等のイベント参加回数（回）	25	25	25																
成果	① 観光入込客数（市観光施設及び観光イベント入込客数）（人）	852,000	870,000	885,000																
	② 物産展の売上金（千円）	1,150	1,200	1,250																
主な特財	地域振興基金繰入金、観光施設整備事業債	事業費（千円）	6,094																	
		一般財源（千円）	3,894																	

商工観光課

M78星雲光の国姉妹都市提携事業

会計01 款07 項01 目04

【計画年度】2013（H25）年度～

【30587】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026（R08）年度の事業内容			政策体系															
市民、市外の方		観光物産展や各種イベント等において、M78星雲光の国との姉妹都市提携をPRするとともに、仮想都市「すかがわ市M78光の町」への住民登録を呼びかけます。 <事業概要> ・姉妹都市締結関連イベント開催 ・ウルトラマン等モニュメント管理 ・仮想都市「すかがわ市M78光の町」WEBサイト管理運営 ・仮想都市「すかがわ市M78光の町」住民等対象イベント実施			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td colspan="3">04 まち</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td colspan="3">01 地域の宝の活用と交流の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td colspan="3">04 観光振興と交流促進</td> </tr> </table>				分野	04 まち			政策	01 地域の宝の活用と交流の推進			施策	04 観光振興と交流促進		
分野	04 まち																			
政策	01 地域の宝の活用と交流の推進																			
施策	04 観光振興と交流促進																			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				総合戦略	○	過疎計画									
総合戦略	○	過疎計画																		
ウルトラマンをきっかけに本市への関心が高まり、仮想都市「すかがわ市M78光の町」への住民登録を行うとともに、本市からの情報発信により理解が深まっています。																				
指標名		2026（R08）	2027（R09）	2028（R10）	備考															
活動	① 本市が主体となるウルトラマン関連事業数（事業）	16	16	16																
	②																			
成果	① 仮想都市「すかがわ市M78光の町」住民登録者数（人）	30,000	31,000	32,000																
	②																			
主な特財	地域振興基金繰入金	事業費（千円）	11,941																	
		一般財源（千円）	9,741																	

商工観光課

地域コミュニティ活性化推進事業

会計01 款02 項01 目10

【計画年度】2005 (H17) 年度 ~

【30091】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系						
自治会及び地域コミュニティの活性化に関する取組を実施する団体		地域コミュニティの活性化に資する事業を計画している団体からの相談に対応するとともに、事業実施の際には、要綱に基づき経費の助成を行います。 <補助内容> ・自治会等活動支援事業費補助金 ・過疎地域ふるさとづくり支援事業費補助金 ・コミュニティ助成事業費補助金（宝くじ） ・福島県地域づくり総合支援事業（サポート事業）			【総合計画】 分野 04 まち 政策 02 市民協働によるまちづくりの推進 施策 01 地域コミュニティ活動の推進						
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 主体的な活動を通して、協働の意識が高まり、地域コミュニティの活性化が図られています。					【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		総合戦略	○	過疎計画	○	
総合戦略	○	過疎計画	○								
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考						
活動	① 補助額（千円）	2,650									
	②										
成果	① 補助事業実施件数（件）	6									
	②										
主な特財	コミュニティ助成事業費交付金、総務管理施設整備事業債	事業費（千円）	2,689								
		一般財源（千円）	489								

生活環境課

明るいまちづくり事業

会計01 款02 項01 目07

【計画年度】1978 (S53) 年度 ~

【31903】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系						
各行政センター地域内の市民		<各行政センター文化祭等開催事業> ・趣向を凝らした文化祭等を開催します。 <各行政センタースポーツ大会等開催事業> ・地域住民に親しみのあるスポーツ大会等を開催します。 <地域特性を生かしたまちづくり事業> ・地域の実情を把握し、課題解決のための企画立案をします。			【総合計画】 分野 04 まち 政策 02 市民協働によるまちづくりの推進 施策 01 地域コミュニティ活動の推進						
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 芸術・芸能の育成を通じた文化の向上やスポーツを通じた地域住民相互の交流・親睦が図られることにより、健康で楽しく生きがいのある豊かな人生づくりに取り組むとともに、地域コミュニティが活性化されています。					【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		総合戦略	○	過疎計画		
総合戦略	○	過疎計画									
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考						
活動	① 文化祭等開催日数（日）	90	90	90							
	② 体育祭、球技大会の競技種目数（種目）	70	70	70							
成果	① 球技大会、体育祭、文化祭等に参加した市民の割合（％）	18.0	18.0	18.0							
	② 球技大会、体育祭、文化祭等に参加した市民数（人）	11,000	11,000	11,000							
主な特財		事業費（千円）	6,185								
		一般財源（千円）	6,185								

行政センター

市民活動サポートセンター運営事業

会計01 款02 項01 目10

【計画年度】2007 (H19) 年度 ~

【30094】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
市民、市民活動団体		<事業概要> ・市民活動の場の提供 ・情報の収集、提供及び運営等相談業務 ・サポセンフェスティバルの開催 ・「サポセンだより」の発行 ・サポセンカフェの実施 ・サポセン講座の実施 ・サポセンレポート（市民活動団体の活動紹介）の作成			【総合計画】 分野 04 まち 政策 02 市民協働によるまちづくりの推進 施策 02 市民活動の推進	
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 市民活動が活性化され、市民と行政との協働のまちづくりが推進されています。					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動①	団体を対象とした研修会、利用者会議の開催回数（回）	3	3	3	市民活動とは、市民が自発的に、自分たちの生活やコミュニティを良くするために実施する活動のことです。	
活動②						
成果①	市民活動サポートセンター登録団体数（団体）	70	70	71		
成果②						
主な特財	市民活動サポートセンター貸出備品使用料	事業費（千円）	490			
		一般財源（千円）	438			

生活環境課

自治会活動推進事業

会計01 款02 項01 目10

【計画年度】1956 (S31) 年度 ~

【31232】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
市民		・市が委嘱する各地域の嘱託員が、地域住民と市の連絡調整を行います。 ・転入届の受付等の際に、自治会への加入を促すチラシを配布し、加入率の向上を図ります。 ・自治会DX事例集や町内会活動を知る啓発冊子を作成し、自治会運営を支援します。 ・町内会・行政区からの相談に応じます。			【総合計画】 分野 04 まち 政策 02 市民協働によるまちづくりの推進 施策 03 自治会活動の推進	
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 自治会への加入率が上昇し、地域のつながりや伝統行事を守りながら自分達で住みやすいまちづくりをするための地域コミュニティ活動が活性化しています。					【その他計画】 総合戦略 ○ 過疎計画	
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動①	転入窓口でのチラシ配付枚数（枚）	1,000	1,000	1,000		
活動②	自治会加入促進広報回数（回）	3	3	3		
成果①	自治会加入率（%）	69.0	69.0	69.0		
成果②						
主な特財		事業費（千円）	35,053			
		一般財源（千円）	35,053			

生活環境課

集会施設整備補助事業

会計01 款02 項01 目10

【計画年度】1966 (S41) 年度 ~

【30092】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系	
自治会		集会施設の新築・改築・増築・修繕等を実施する自治会に対し、補助要綱に基づき事業費の一部を補助します。			【総合計画】	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					分野 04 まち	
地域コミュニティ活動の拠点となる集会所が整備されることで、地域コミュニティが一層活性化されています。		政策 02 市民協働によるまちづくりの推進		【その他計画】		
		施策 03 自治会活動の推進		総合戦略 ○ 過疎計画		
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考	
活動	① 補助実施件数（件）	13				
	②					
成果	① 事業実施した自治会のうち、地域コミュニティが活性化した自治会の割合（%）	100	100	100		
	②					
主な特財	地域振興基金繰入金	事業費（千円）	6,359			
		一般財源（千円）	5,259			

生活環境課

ティーンズ会議運営事業

会計01 款02 項01 目06

【計画年度】2025 (R07) 年度 ~

【31830】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
ティーンズ世代（中学生、高校生）		ティーンズ世代が集まりワークショップ形式で意見交換を行う「ティーンズ会議」を開催します。 <事業概要> ・ティーンズ世代と市長の意見交換会の実施 ・ティーンズ世代への研修会、研修視察等の実施 ・グループワークと成果発表会の開催 ・東京藝術大学と連携した会議運営			【総合計画】															
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		ティーンズ会議への参加を通じて、ティーンズ世代の声がまわづくりに生かされるとともに、将来の須賀川を担う人材が育成されています。			<table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td colspan="3">04 まち</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td colspan="3">03 開かれた行政の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td colspan="3">01 広報広聴の充実</td> </tr> </table>				分野	04 まち			政策	03 開かれた行政の推進			施策	01 広報広聴の充実		
分野	04 まち																			
政策	03 開かれた行政の推進																			
施策	01 広報広聴の充実																			
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① 開催回数（回）	4	4	4																
	② 参加者数（人）	15	15	15																
成果	① 学校や社会生活で役立つことが学べたと感じた参加者の割合（%）	90.0	95.0	100																
	② 市政への関心が高まった参加者の割合（%）	90.0	95.0	100																
主な特財	事業費（千円）		1,331																	
	一般財源（千円）		1,331																	

企画政策課

広報紙発行事業

会計01 款02 項01 目02

【計画年度】1953 (S28) 年度 ~

【30042】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
市民		<事業概要> ・発行回数 毎月1日に1回発行（年12回） ・発行部数 24,000部/月 ・規格等 A4判、表紙裏表紙含めカラー2頁、2色刷り10頁 ・頁数 平均12頁 ・配布先 市内全世帯（町内会加入世帯）、病院等関係機関、金融機関、ショッピングセンター、コンビニなどに印刷業者から配布			【総合計画】															
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		広報紙により、市民に市政や行政サービスが周知されています。			<table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td colspan="3">04 まち</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td colspan="3">03 開かれた行政の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td colspan="3">01 広報広聴の充実</td> </tr> </table>				分野	04 まち			政策	03 開かれた行政の推進			施策	01 広報広聴の充実		
分野	04 まち																			
政策	03 開かれた行政の推進																			
施策	01 広報広聴の充実																			
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① 発行部数（部）	24,000	24,000	24,000																
	②																			
成果	① 月1回きちんと市広報紙（広報すかがわ）を読んでいる市民の割合（%）	73.0	74.0	75.0																
	②																			
主な特財	事業費（千円）		20,382																	
	一般財源（千円）		19,412																	

秘書広報課

市政情報発信事業

会計01 款02 項01 目02

【計画年度】2019 (R01) 年度 ~

【30043】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
市民、市外の人		<市ホームページ> ・CMSの運用管理 <SNS> ・市公式LINEやFacebookなどを活用した情報発信 <ラジオ広報番組> ・コミュニティFMを活用したラジオ広報番組の放送 <テレビ> ・TUFでふくしま駅伝のスポットCMを放送			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>04 まち</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>03 開かれた行政の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>01 広報広聴の充実</td> </tr> </table> 【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		分野	04 まち	政策	03 開かれた行政の推進	施策	01 広報広聴の充実	総合戦略	○	過疎計画					
分野	04 まち																			
政策	03 開かれた行政の推進																			
施策	01 広報広聴の充実																			
総合戦略	○	過疎計画																		
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 市民や市外の人が、インターネット、SNS、コミュニティFMなどの多様な媒体で市の情報を取得できています。																				
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① ホームページの更新回数/年（回）	3,700	3,800	3,900																
	②																			
成果	① ホームページ年間延べアクセス件数（件）	3,200,000	3,250,000	3,300,000																
	②																			
主な特財	広告料収入	事業費（千円）	10,201																	
		一般財源（千円）	9,361																	

秘書広報課

自治体情報システム標準化事業

会計01 款02 項01 目01

【計画年度】2022 (R04) 年度 ~ 2029 (R11) 年度

【31632】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
職員、標準化対象20業務		・標準準拠システム移行計画に関するスケジュール管理 ・標準化対象20業務のうち5業務の移行作業 ・標準化対象20業務のうち14業務のスケジュール再構築			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>04 まち</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>03 開かれた行政の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>02 行政サービスの充実</td> </tr> </table> 【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		分野	04 まち	政策	03 開かれた行政の推進	施策	02 行政サービスの充実	総合戦略	○	過疎計画					
分野	04 まち																			
政策	03 開かれた行政の推進																			
施策	02 行政サービスの充実																			
総合戦略	○	過疎計画																		
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 業務プロセスの改善を図るとともに、手続が簡素化されることにより、行政事務の効率化が図られています。																				
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① 基幹系システムの標準化に関する会議の実施回数（回）	12	12	12																
	②																			
成果	① 標準準拠システム移行に関する進捗率（%）	56.0	70.0	70.0																
	②																			
主な特財	デジタル基盤改革支援事業費国庫補助金	事業費（千円）	76,605																	
		一般財源（千円）	9,851																	

情報政策課

自治体行政スマート化推進事業

会計01 款02 項01 目01

【計画年度】2020 (R02) 年度 ~

【31447】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
市民、職員、全事務事業		<BPRとデジタルツールの活用> ・AI-RPA：定型業務の自動化による事務負担軽減及びミス削減 ・ペーパーレス会議システム：電子資料による情報共有促進と紙資料削減 ・ビジネスチャット：外出時や災害時を含む職員間の迅速な情報共有の推進 ・ノーコードツール・生成AIツール：職員の事務負担軽減と生産性向上 <行政手続のオンライン化> ・マイナポータルを利用したオンライン行政手続の推進			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>04 まち</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>03 開かれた行政の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>02 行政サービスの充実</td> </tr> </table> 【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td>○</td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		分野	04 まち	政策	03 開かれた行政の推進	施策	02 行政サービスの充実	総合戦略	○	過疎計画					
分野	04 まち																			
政策	03 開かれた行政の推進																			
施策	02 行政サービスの充実																			
総合戦略	○	過疎計画																		
意図（対象をどのような状態にしたいのか） BPRとデジタルツールの導入・活用により業務効率化を実現し、行政コストを削減します。また、マイナポータル等を通じた行政手続のオンライン化を普及させることで、市民サービスの利便性と満足度が向上しています。																				
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① AI・RPA等の導入を検討した業務数（件）	3	3	3	・RPA (Robotic Process Automation) とは、主に人が行う一連の定型作業を、ソフトウェア型のロボットを活用して自動化する仕組みです。 ・BPR (Business Process Re engineering) とは、従来の業務に関する一連の流れを見直し、新たな技術や手法で業務全体の改善を目指すことです。															
	②																			
成果	① AI・RPA等の導入を決定した業務数（件）	3	3	3																
	②																			
主な特財	ICT推進市町村支援事業費県補助金	事業費（千円）	23,822																	
		一般財源（千円）	22,595																	

情報政策課

総合計画推進事業

会計01 款02 項01 目06

【計画年度】2010 (H22) 年度 ~

【30073】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		2026 (R08) 年度の事業内容			政策体系															
全事務事業、職員		総合計画の進行管理、行政評価（政策施策・事務事業評価）による業務管理を行います。 <主なスケジュール> ・第9次総合計画期間の2025 (R7) 年度事後評価を実施 ・主要な施策の成果についての報告書掲載 ・新たな評価手法の検討、方針等決定			【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>04 まち</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>03 開かれた行政の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>03 行政マネジメントの向上</td> </tr> </table> 【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td></td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		分野	04 まち	政策	03 開かれた行政の推進	施策	03 行政マネジメントの向上	総合戦略		過疎計画					
分野	04 まち																			
政策	03 開かれた行政の推進																			
施策	03 行政マネジメントの向上																			
総合戦略		過疎計画																		
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 行政評価に基づくPDCAサイクルによるマネジメントを行い、行政資源の効率的・効果的な活用が図られ、成果を重視した健全で持続可能な行政経営となっています。																				
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考															
活動	① 行政評価に関する会議、ヒアリング等の実施回数（回）	3	5	3																
	②																			
成果	① 成果状況が向上した事務事業の割合（%）	87.1	87.5	87.9																
	② 行政評価が機能しているとする職員の割合（%）	40.0	45.0	50.0																
主な特財		事業費（千円）	1,975																	
		一般財源（千円）	1,975																	

企画政策課

ふるさと納税推進事業

会計01 款02 項01 目06

【計画年度】2008 (H20) 年度 ~

【31838】

対象（誰、何に対して働き掛けるのか） 本市出身者、本市を応援したいと思う市外の人、本社が本市に所在しない企業		2026 (R08) 年度の事業内容 ・ポータルサイト、メールマガジン、チラシ等を有効活用し、本市ふるさと納税を周知します。 ・ふるさと納税の返礼品提供事業者との連携を強化し、返礼品等の拡充を図ります。 ・寄附の際には寄附金の使い道を選択できるようにし、また、使い道を公表します。 ・本市が企業版ふるさと納税を活用する地方創生プロジェクトを周知し、寄附の拡大を図ります。			政策体系									
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 制度を認知し、本市への寄附意識が醸成されています。また、寄附を通して、本市の応援者、寄附のリピーターとなっています。					【総合計画】 <table border="1"> <tr> <td>分野</td> <td>04 まち</td> </tr> <tr> <td>政策</td> <td>03 開かれた行政の推進</td> </tr> <tr> <td>施策</td> <td>03 行政マネジメントの向上</td> </tr> </table>		分野	04 まち	政策	03 開かれた行政の推進	施策	03 行政マネジメントの向上		
分野	04 まち													
政策	03 開かれた行政の推進													
施策	03 行政マネジメントの向上													
					【その他計画】 <table border="1"> <tr> <td>総合戦略</td> <td></td> <td>過疎計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		総合戦略		過疎計画					
総合戦略		過疎計画												
指標名		2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	備考									
活動	① 返礼品数（件）	500	550	600										
	② チラシ配布枚数（枚）	1,500	1,500	1,500										
成果	① ふるさと納税寄附者数（人）	7,700	8,000	8,500										
	② ふるさと納税申込金額（千円）	250,000	300,000	350,000										
主な特財	ふるさと納税寄附金	事業費（千円）	125,148											
		一般財源（千円）	468											

企画政策課